



始

5 6 7 8 9 20 1 2 3 4 5 6 7 8 9 3

算数ワークブック



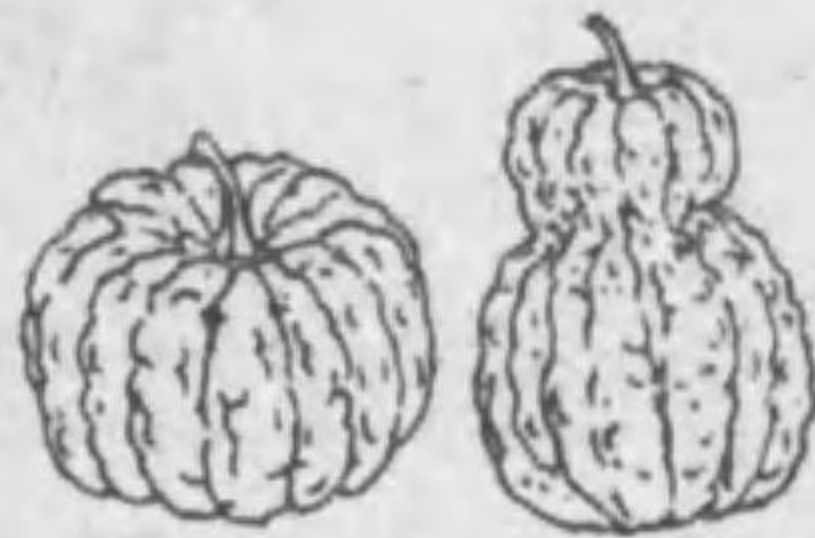
4ねん

2がっき



〔はたけのてつだい(ひろし)〕

(1) 8月5日 すいかのとり  
いれをてつだいました。みんな  
で17ことれました。やおや  
さんが、1こ115円のわりで8  
こ、1こ96円のわりで9こ買っていきました。すいかの代  
はみんなでいくらだったでしょう。



(2) 8月8日 かぼちやのとりいれ  
をてつだいました。1つおよそ4kgのものが14こ、3kgのも  
のが27ことれました。きょうとれたかぼちやは、ぜんたいで  
およそ何kgあったでしょう。

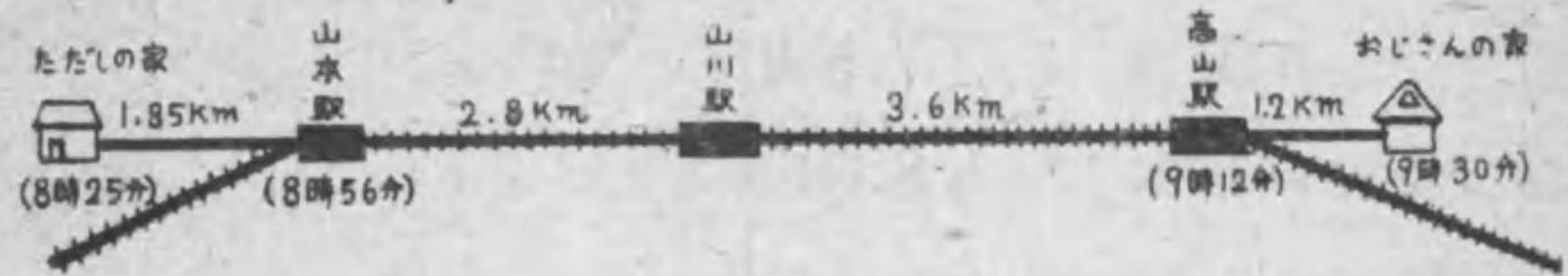
(3) つぎのかけ算をしましょう。

$$\begin{array}{r} 87 \\ \times 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 189 \\ \times 4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 784 \\ \times 2 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 704 \\ \times 9 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 461 \\ \times 7 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 368 \\ \times 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 635 \\ \times 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 936 \\ \times 4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 241 \\ \times 9 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 397 \\ \times 6 \\ \hline \end{array}$$

〔おつかい(ただし)〕

(1) 8月7日 兄さんと、おじさんの  
家へおつかいにいきました。つぎは、  
その時の道じゆんや、時こくなどです。



- (a) いきには、なん km 歩いたでしょう。( )
- (b) 電車には、なん km 乗ったでしょう。( )
- (c) 電車に乗っていた時間は、なん分間だったでしょう。
- (d) 家を出て、おじさんの家につくまでに、なん時間なん分  
かかったでしょう。

(2) つぎのけいさんをしましょう。

$$\begin{array}{r} \text{km} \\ 2.56 \\ + 6.47 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} \text{km} \\ 8.43 \\ + 6.58 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} \text{km} \\ 1.78 \\ + .94 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} \text{km} \\ 28.3 \\ + 32.4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} \text{km} \\ .85 \\ + .78 \\ \hline \end{array}$$

(3) つぎの長さを( )の中の単位であらわしましょう。

4850m ( km) 760m ( km) 3030m ( km)

$\text{km}$  6.78 ( km m)  $\text{km}$  4.05 ( km m)  $\text{km}$  .92 ( m)

5m 60cm ( m) 12m 43cm ( m) 87cm ( m)

[お店ばん(よし子)]

(1) 8月23日 お店ばんを  
しました。女の人が買いにきま  
した。(買いもの)

しなもの	ねだん
ノート3さつ	37.5円
クレヨン1はこ	48.0円
えんぴつ1ダース	46.5円



(a) 買いものは、みんなでな  
ん円だったでしょう。

(b) 女の方は、百円札を  
2枚渡しました。おつりは  
いくらだったでしょう。

(2) つぎの計算をしましょう。

$$\begin{array}{r} \text{¥} \\ 3.85 \\ +8.63 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} \text{¥} \\ 24.9 \\ +46.7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} \text{¥} \\ 46.55 \\ +28.74 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} \text{¥} \\ 5.4 \\ -3.56 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} \text{¥} \\ 6.07 \\ -.68 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 2.45 \\ 3.86 \\ +6.54 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} .89 \\ 3.42 \\ +7.01 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 3.3 \\ 1.75 \\ +.62 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} .95 \\ 7.4 \\ +.42 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 23.07 \\ .47 \\ +5.96 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 7.71 \\ -5.94 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 6.4 \\ -2.35 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 5 \\ -3.08 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 51.23 \\ -4.59 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 34.56 \\ -23.68 \\ \hline \end{array}$$

[テスト1]

(1) つぎの計算をしましょう。

$$\begin{array}{r} 386 \\ 497 \\ +165 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 2746 \\ 4259 \\ +865 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 7.93 \\ .64 \\ +2.47 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} .348 \\ 3.85 \\ +4.04 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 32.63 \\ 25.9 \\ +19.86 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 1681 \\ -896 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 4257 \\ -2259 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 9.52 \\ -4.85 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 34.06 \\ -28.7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 54.6 \\ -33.92 \\ \hline \end{array}$$

(2) つぎの□の中に、ちょうどよい数をいれましょう。

$$7 \times \square = 35 \quad \square \times 9 = 72 \quad 6 \times \square = 48 \quad \square \times 6 = 54$$

$$\square \times 8 = 32 \quad 9 \times \square = 27 \quad \square \times 8 = 40 \quad 8 \times \square = 56$$

(3) つぎのかけ算をしましょう。

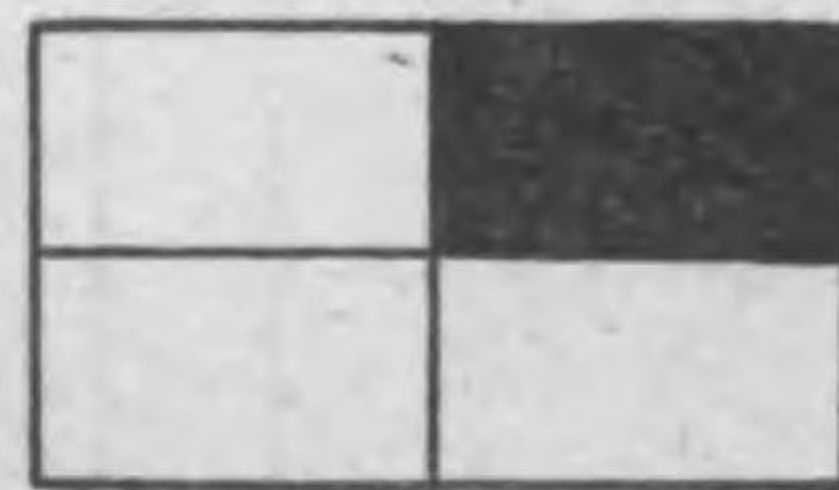
$$\begin{array}{r} 339 \\ \times 2 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 494 \\ \times 2 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 290 \\ \times 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 534 \\ \times 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 308 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 507 \\ \times 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 781 \\ \times 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 693 \\ \times 4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 449 \\ \times 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 837 \\ \times 5 \\ \hline \end{array}$$

(4) なん時なん分でしょう。(5) 黒いところは、ぜんたいの  
どれだけでしょう。



( 時 分)



( )

[けっ席しらべ]

四年生のけっ席	
4月	18日
5月	16日
6月	26日
7月	30日

(四年生は34人)

四年生のけっ席				
30 <sup>(A)</sup>				
20				
10				
人 す 月	四 月	五 月	六 月	七 月

(1) 左の表

は、まさ子さんがしらべた一学期のけっ席すうです。

- (a) 左の表を右へぼうグラフに書きましよう。
- (b) けっ席はなん月が**一番**多かったでしょう。( )  
一学期のけっ席日すうはぜんたいで何日でしょう。( )

(2) つぎはまさ子さんが、一学期のけっ席のり由(わけ)についてしらべたものです。

腹いた30日、頭いた14日、けが6日、かぜひき22日、家のてつだい8日、そのた10日。

(a) これを下へ、表にまとめましよう。

けっせきの理由	けっせき日すう

30 <sup>(A)</sup>					
20					
10					
人 す 理 由					

(b) 左の表を、ぼうグラフに書きましよう。

[お天気しらべ]

(1) つぎは、みち子さんが8月の天気についてしらべた表です。これをもとに

8月の天気		
はれ	くもり	雨
15日	12日	4日

して、右へぼうグラフにあらわしましよう。

15			
10			
5			
日 数	はれ	くもり	雨

(2) 下の表は、みち子さんが、一年間の天気しらべをもとにして、各月の雨の降った日すうをまとめたものです。

雨の日	月	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二
日数		3	8	11	13	6	9	17	11	15	7	8	10

(a) 上の表を下へぼうグラフに書きましよう。

グラフについていろいろしらべましよう。

日 数	月												

(b) 雨の**一番**多いのはなん月でしょう。( )

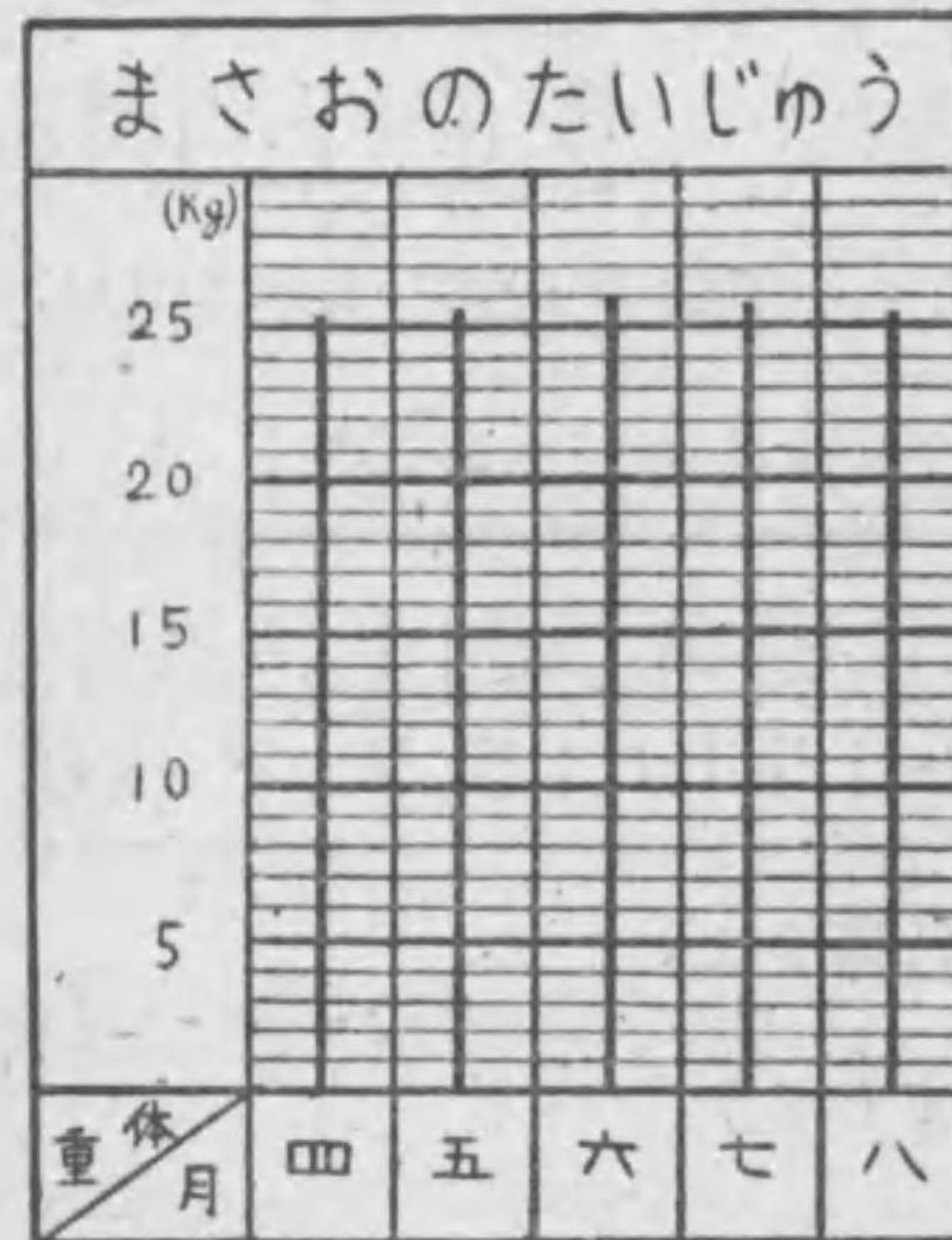
(c) 雨の**一番**少いのはなん月でしょう。( )

(d) なん月からなん月ごろまでが、雨が多いといえるでしょう。

[まさおのたいじゅう]

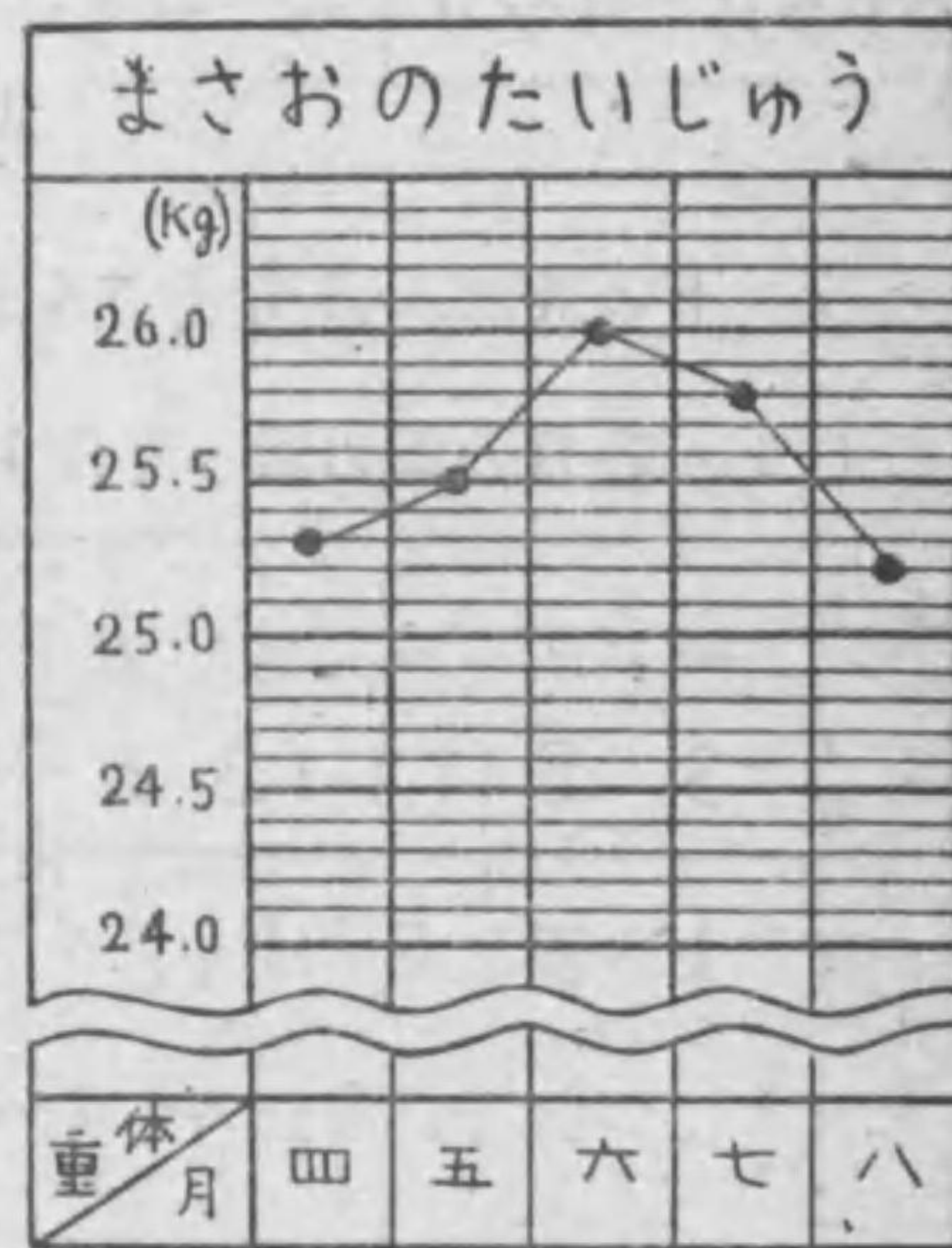
下の表は、まさお君のたいじゅうをあらわしたものです。

ま さ お の た い じ ゅう	4月	5月	6月	7月	8月
	kg	kg	kg	kg	kg
	26.3	25.5	26.0	25.8	25.2



(a) 左のグラフをぼうグラフといいます。右のグラフをなにグラフといいますか。( )

(b) 右のグラフの  $\text{---}$  はなんのために書いたものでしょう。



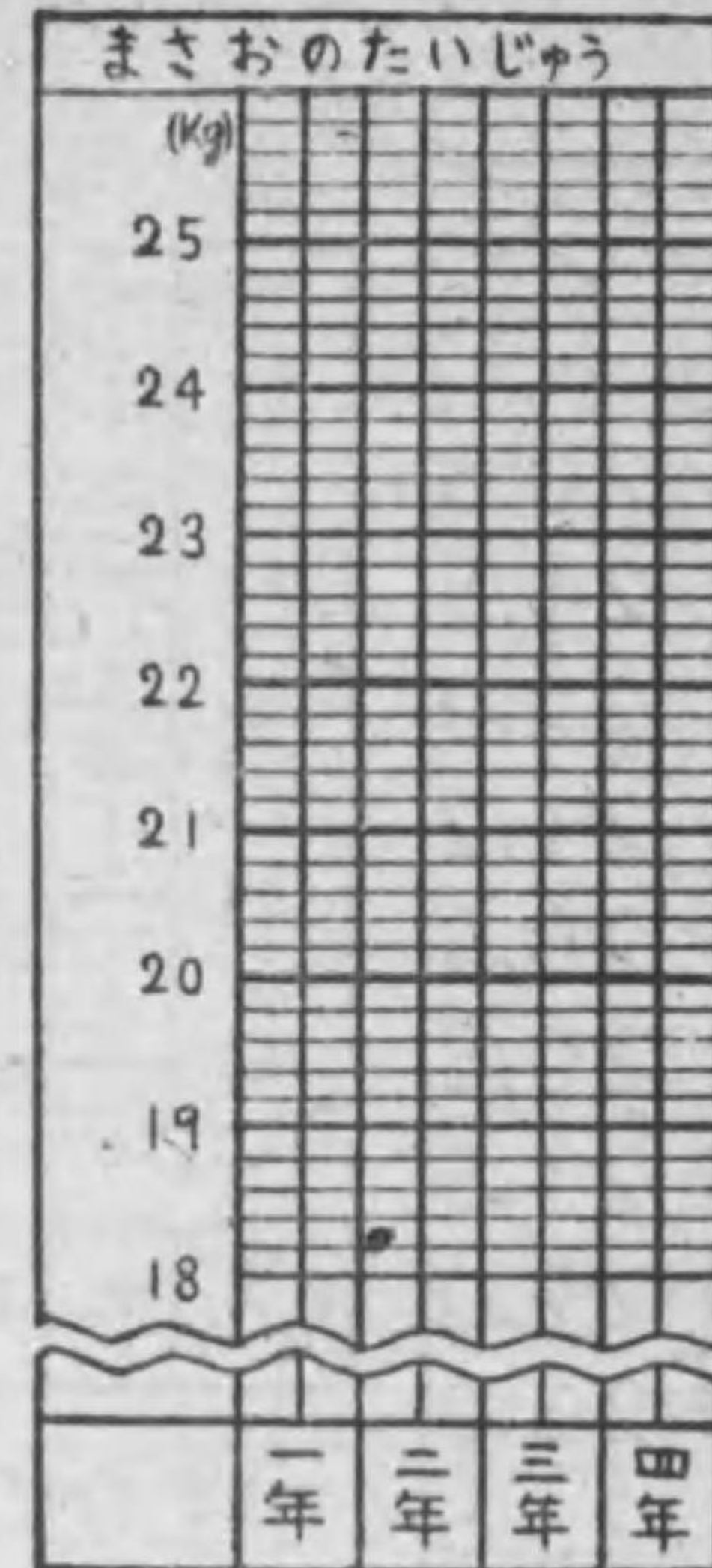
(c) 8月までのまさお君のたいじゅうは、ごんなにかわっているでしょう。

(d) 左、右のグラフをくらべて、気のついたことを書きましょう。

(1) まさおのたいじゅう表をもとにして、右におれ線グラフであらわしましょう。

まさおのたいじゅう

一年	18.6 kg
二年	21.4 kg
三年	23.0 kg
四年	25.3 kg



(2) 一ばんたいじゅうのふえたのは、なん年からなん年のあいだでしょう。( )

(3) おれ線グラフをみて、気のついたことを書きましょう。

(4) つぎは、まさお君のおかあさんが、毎年たん生日にはかかってのこしてくださったたいじゅう表です。

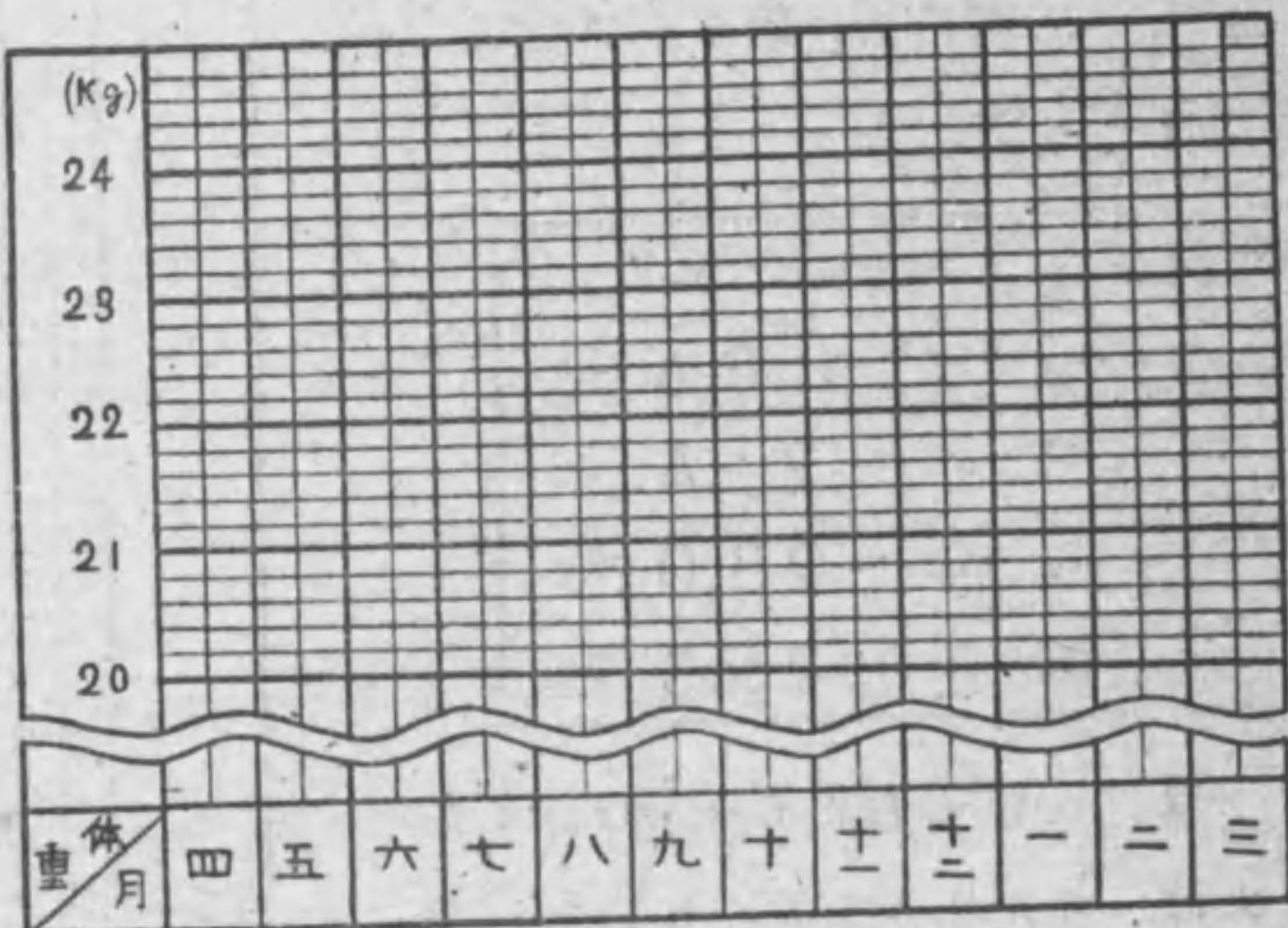
うまれた日	3.0(kg)	うまれて4年目	13.7(kg)
うまれて1年目	9.2	うまれて5年目	15.0
うまれて2年目	11.0	うまれて6年目	16.5
うまれて3年目	12.6	一年入学の時	18.6

(a) 上の表をもとにして、方がん紙におれ線グラフにあらわしましょう。

(b) グラフをみて、気のついたことを書きましょう。

[みち子のたいじゅう]

みち子のたいじゅう	
月	たいじゅう
4	20.8
5	21.5
6	22.0
7	21.2
8	20.4
9	20.8
10	21.5
11	22.0
12	23.0
1	23.5
2	24.2
3	24.5



(1) 左は、みち子さんの三年生の時のたいじゅうの表です。これを右へおれ線グラフにあらわしましょう。

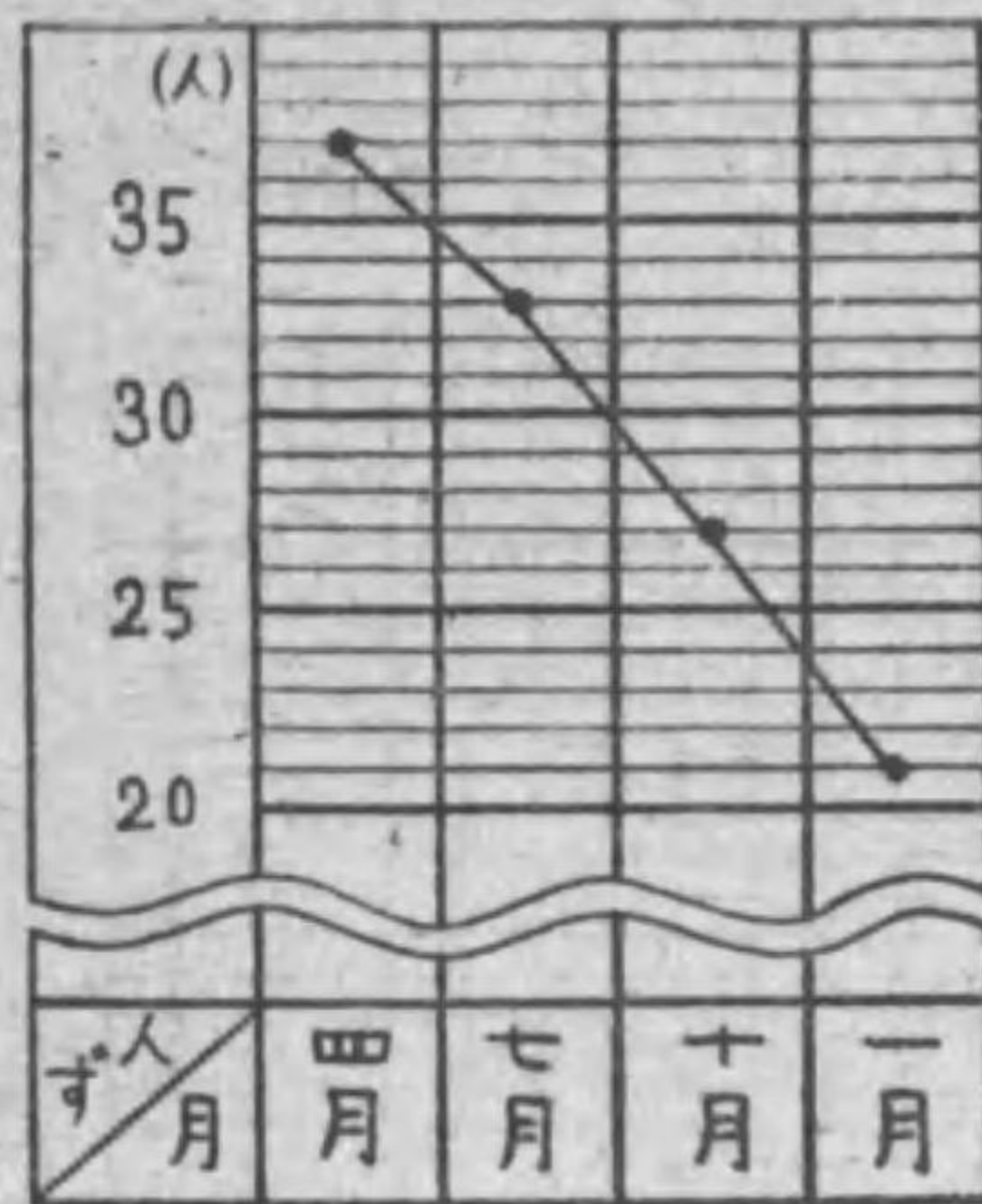
(2) グラフをみて、つぎのことをしらべましょう。

(a) たいじゅうが、きゅうにへったのはいつごろでしょう。

(b) たいじゅうが、きゅうにふえたのはいつごろでしょう。ふえたのはいつからいつまででしょう。

(3) 私たちも、一年から四年までのたいじゅうの表や、三年生の時の一年間のたいじゅうの表をつくり、おれ線グラフに書いてしらべましょう。

[ひろしのけんきゅう]



(1) ひろし君の学校では、べんのけんさをして、かいちゅうのたまごのいる人はくすりをのむことになっています。左は、ひろし君が三年生の時、たまごのいた人の数をグラフに書いたものです。

(三年生は45人でした)

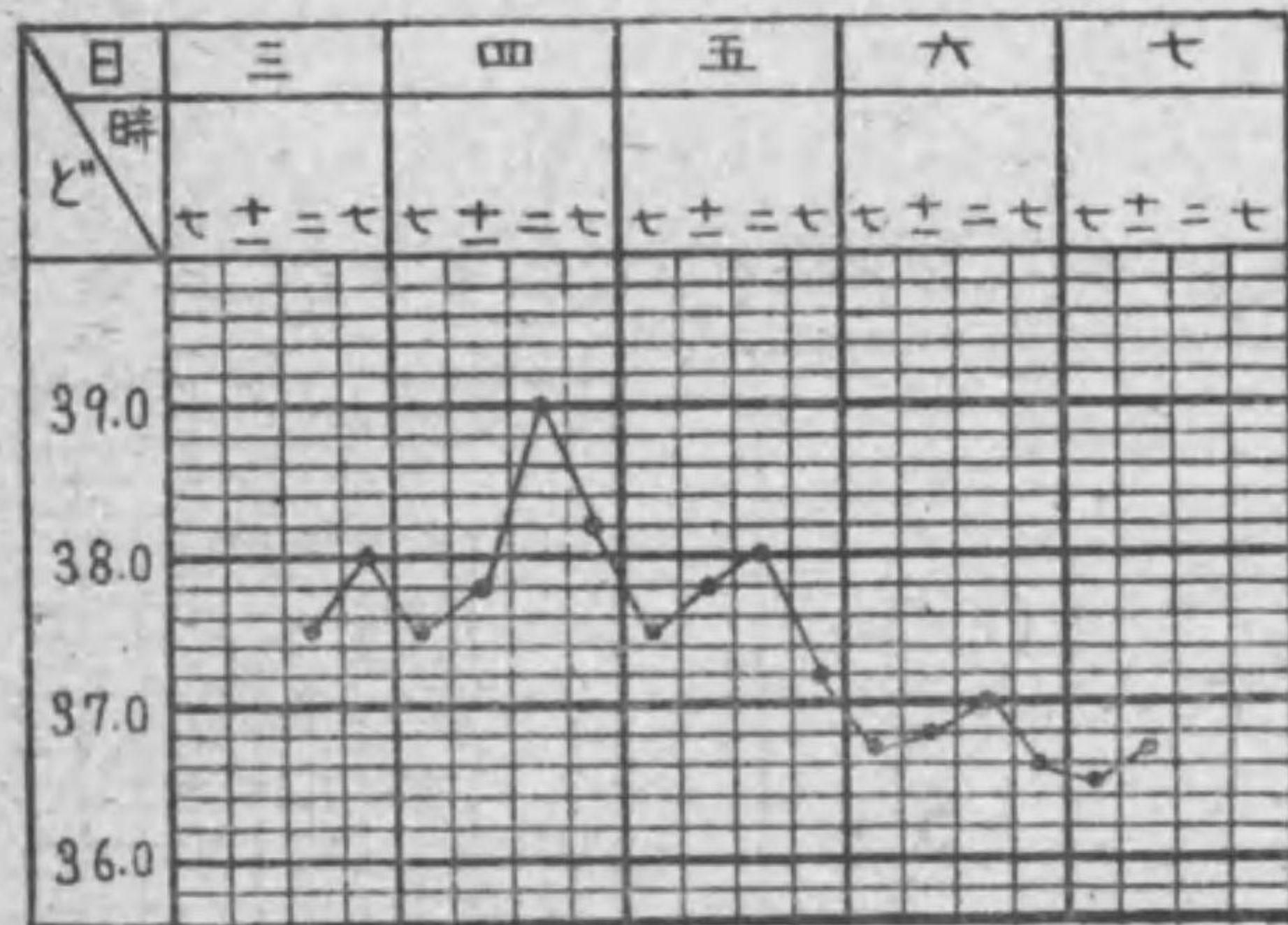
(a) 左のグラフをみて、下の表に書きましょう。

(b) 左のグラフをみて、どんな

ことがわかるでしょう。

(2) つぎはひろし君の弟がかぜをひいた時のたい温を、ひろし君が、おかあさんにおしえていただいて、グラフに書いたものです。

三年生のかいちゅう			
月			
人す	(人)		



(弟のふつうのたい温は36度6ぶだそです。)

(a) 一ばんねつの高かったのはいつでしょう。

( 日 時 )  
その時のたい温はなん度でしょう。

( )

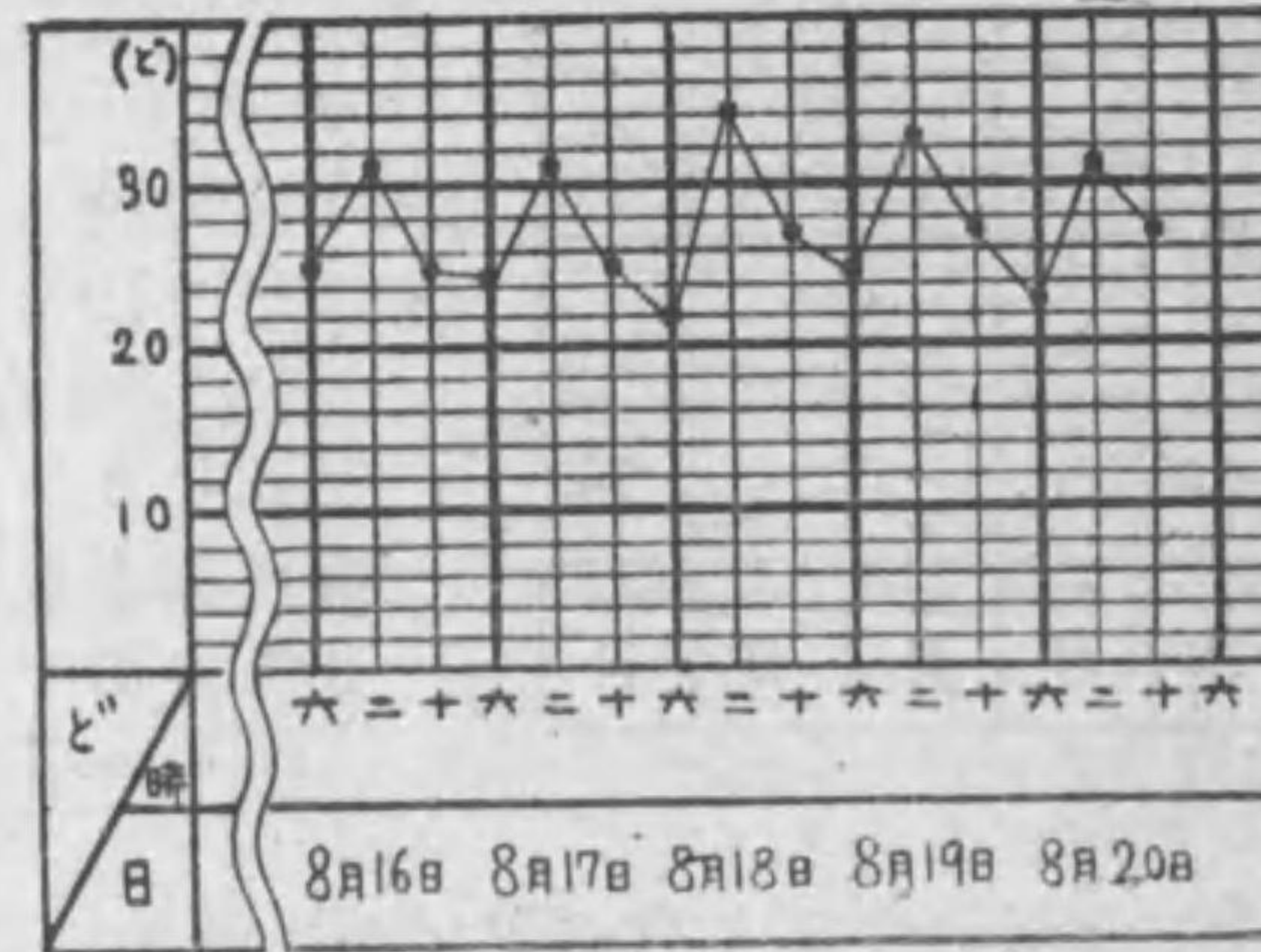
(b) だいたいふつうのたい温になったのはいつでしょう。

( )

[テスト 2]

(1) つぎは、まさお君が、なつ休みにしらべた気温のグラフです。

(a) このグラフで、5日間の温度のかわりかたについて、ざんなどころがにているでしょう。

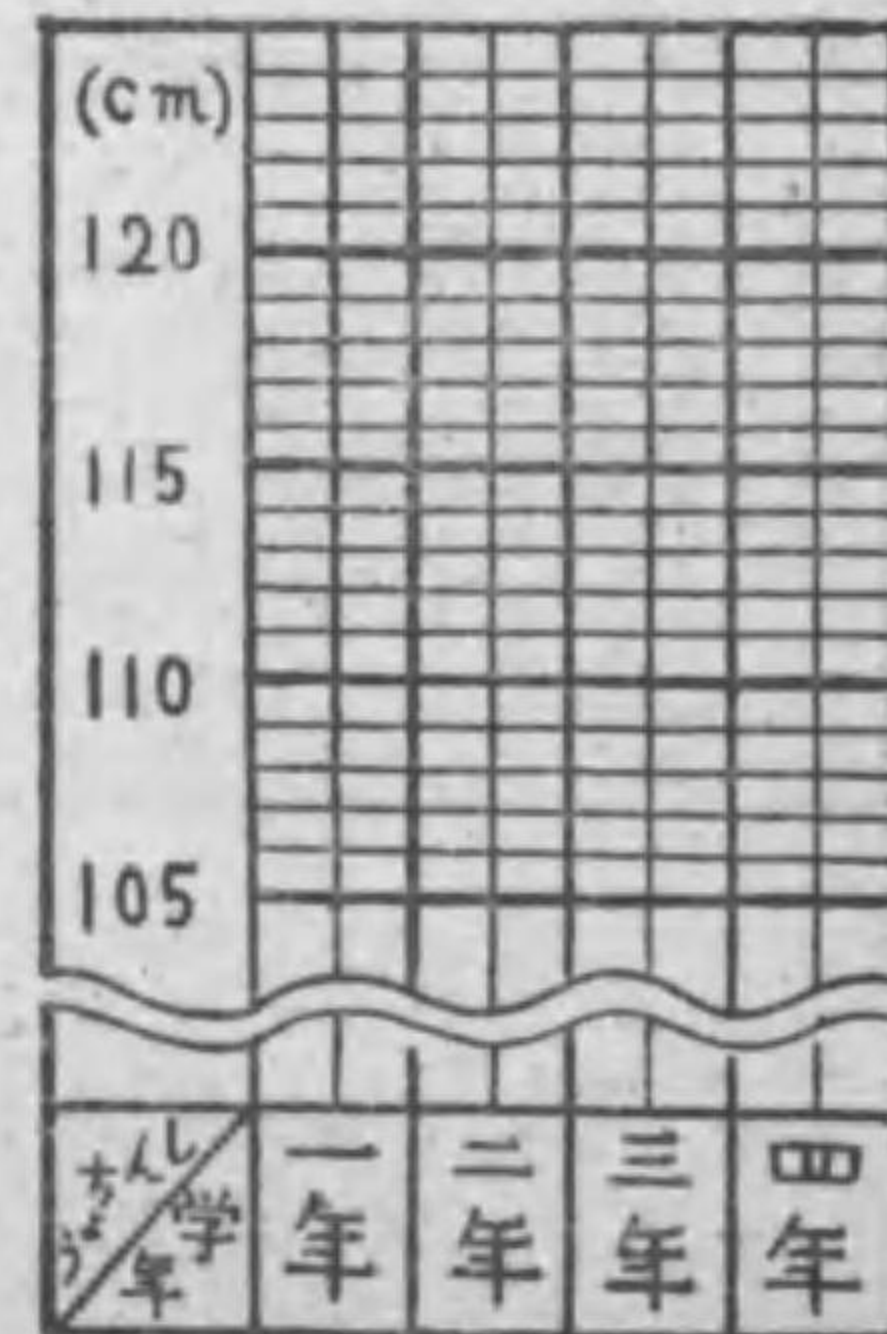


(b) 5日間で、一ばん温度の高かったのは、なん日なん時でしょう。

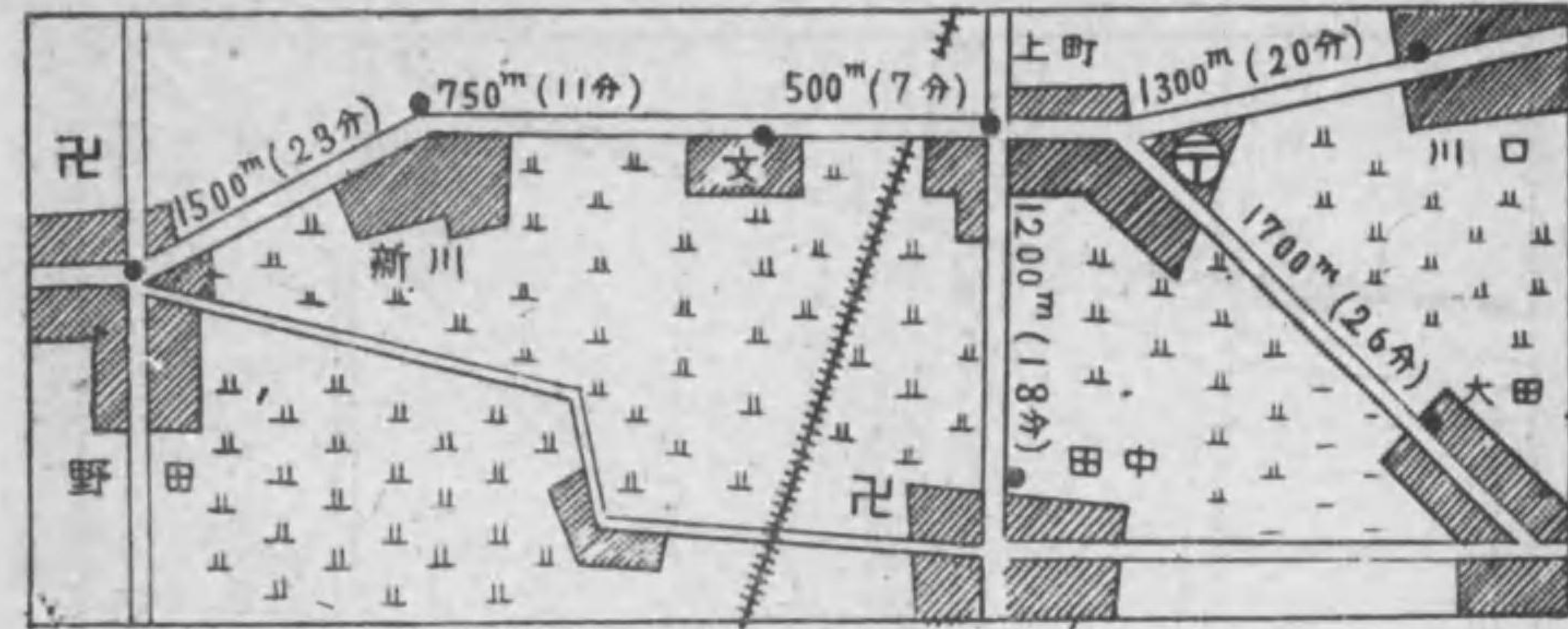
(c) 一ばんひくかったのは、なん日なん時でしょう。

(2) つぎの左の表を、右へおれ線グラフで書きましよう。

はる子のしんちょう	
一年生	109 cm
二年生	115 cm
三年生	121 cm
四年生	125 cm



[学校まで]



きよ子さんたちは、100ぼあるくとなんmすすむか、100ぼ歩くのになん分かかるかをしらべ、これをもとにして、村のあんないずに、ぶらくのものが集まるところ(・じるし)から学校までの道のりとかかる時間とを書き入れました。

(1) 集まるところから、学校までは、それぞれなんkmあるでしょう。かかる時間はどれだけでしょう。

上町 (      km,      分間) (川口      km,      分間)

大田 (      km,      分間) (田中      km,      分間)

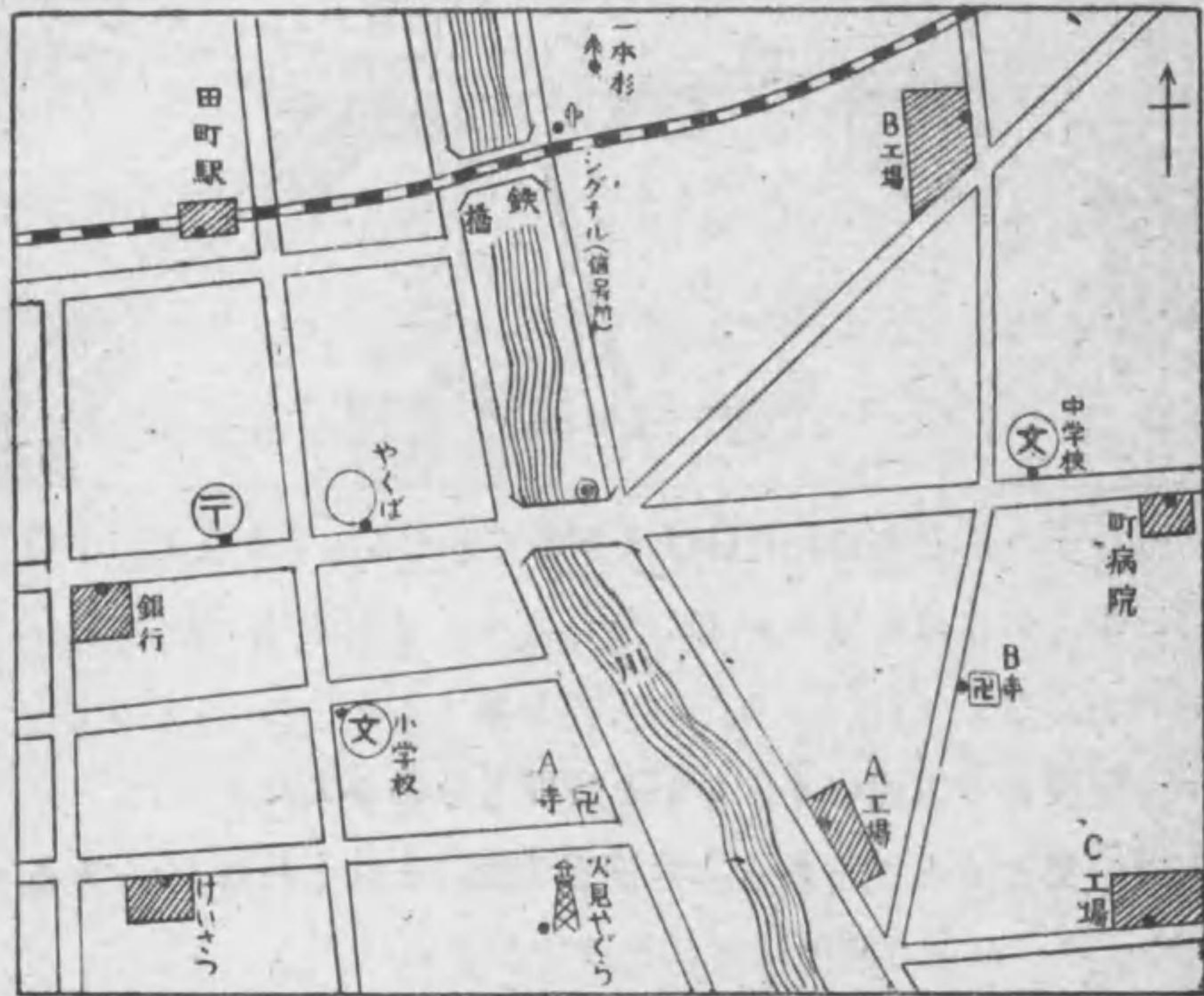
新川 (      km,      分間) (野田      km,      分間)

(2) 学校は8時30分にはじまります。はじまる10分前に学校につくには、つぎのぶらくのものは、なん時なん分に集まるところをでなければならぬでしょう。

野田 (      時      分) 田中 (      時      分) 大田 (      時      分)



## 〔見はらし〕



きよし君たちは、大橋の東がわの小高いいぼうの上に立って、町を見はらしています。そこからめだつてよく見えるものをみつけては、それが町の地ずの上でどのへんにあたるかしらべて、しるし(・)をつけています。

- ① 東の方になにが見えるでしょう。
- ② 西の方になにが見えるでしょう。
- ③ 南の方になにが見えるでしょう。



- ④ 北の方になにが見えるでしょう。
- ⑤ 小学校は、どちらの方に見えるでしょう。
- ⑥ 田町駅は、どちらの方に見えるでしょう。
- ⑦ C工場は、どちらの方に見えるでしょう。
- ⑧ B工場は、どちらの方に見えるでしょう。
- ⑨ 鉄道は、だいたいどちらの方からどちらの方へ通っているでしょう。
- ⑩ きよし君たちが、今つかっている地ずは100mが1cmにちぢめて書いてあります。

(a) 地ずの上では、ほんとうのへだたりのなん分の一になっているでしょう。

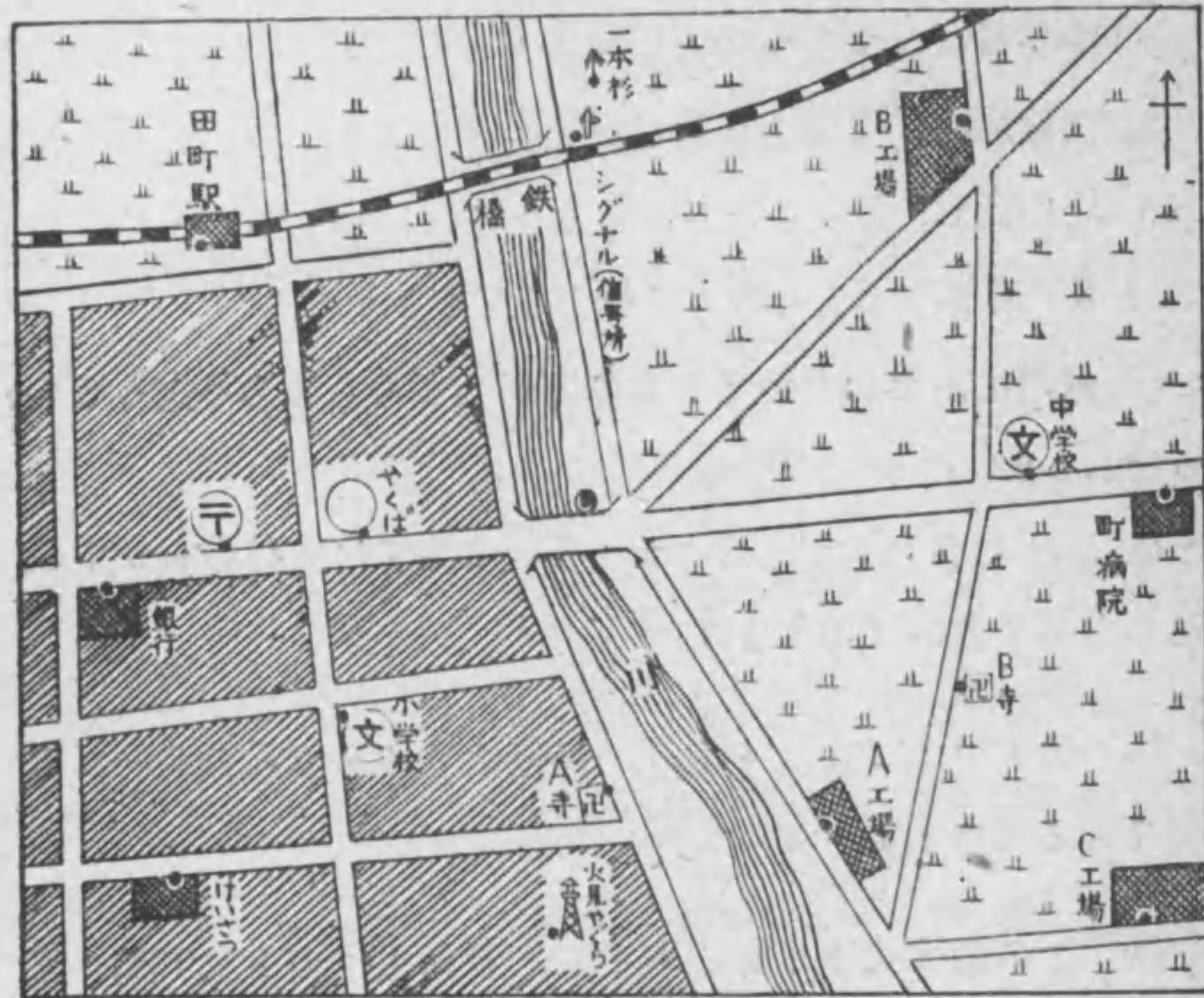
(b) この地ずの上で4cmあると、ほんとうのきよりは、どれくらいあるでしょう。

(c) この地ずの上で5.4cmあると、ほんとうのきよりは、どれくらいあるでしょう。

(d) じっさいのきよりが600mあるところは、この地ずでは、いくらになっているでしょう。

私たちも、見はらしのよいところから、地ずとみくらべて、見はらしましょう。なにが見えるか地ずにしるしをつけて、しらべてみましょう。

## [きよりあて]



きよし君たちは、地ずにしるしをつけた場所が、ここからどれくらいはなれているか、これをあてっこしています。そうして、だれのがあっていたかを地ずの上ではかってしらべています。

① 役場の門までは、地ずの上では、2.5 cm ありました。ほんとうのきよりは、なんメートルあるでしょう。

( )

② C工場の門までは、地ずの上では7.6 cm ありました。ほんとうのきよりは。

( )

③ 火の見やぐらまでは、地ずの上でなんセンチメートルあるでしょう。( )

ほんとうのきよりは、どれだけあるでしょう。( )

④ 一本杉までは、地ずの上でどれだけあるでしょう。( )。ほんとうのきよりは、どれだけあるでしょう。( )

⑤ B工場の門から、C工場の門まで、ほんとうのきよりは、どれだけあるでしょう。( )

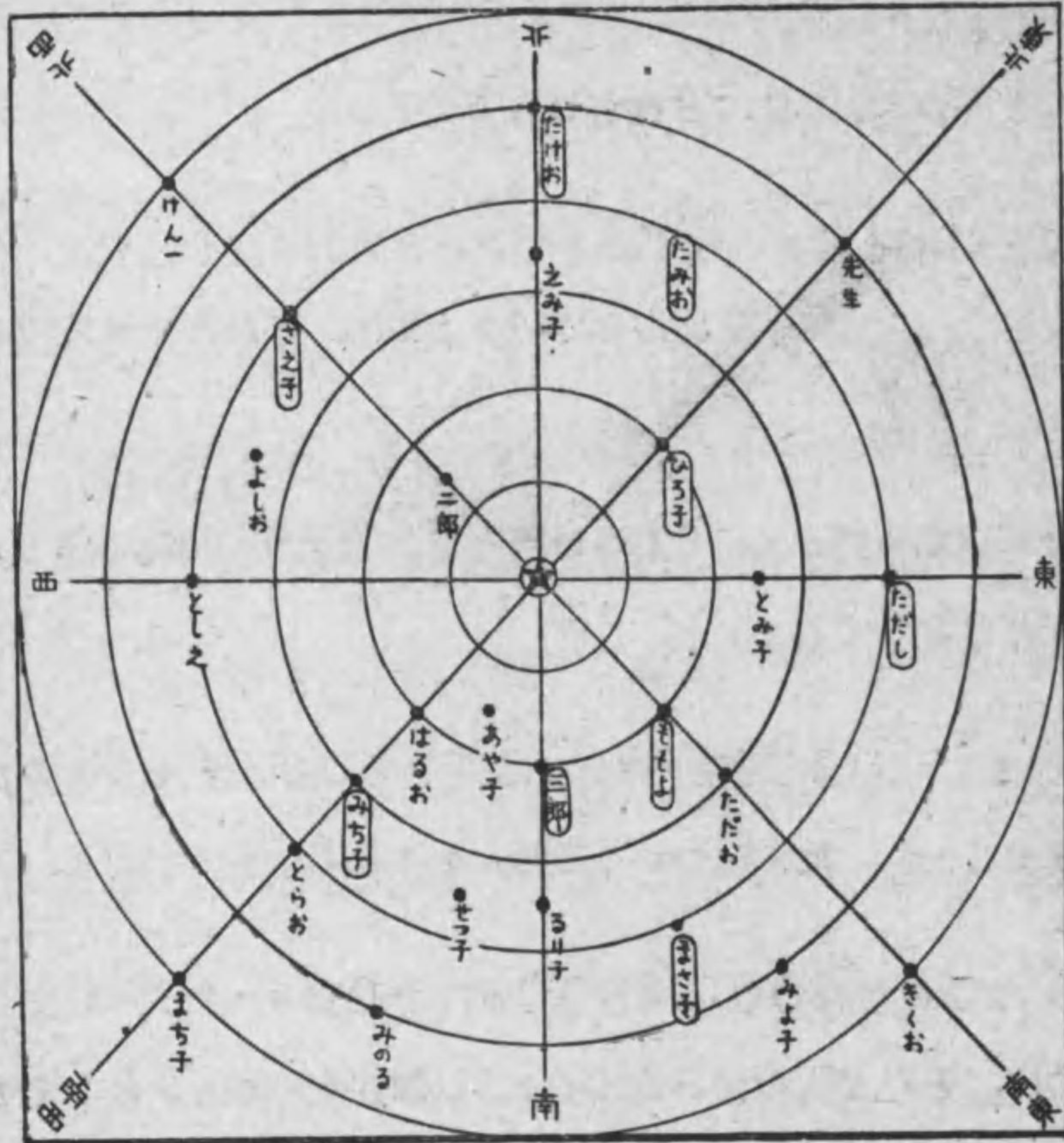
⑥ ここから300 m へだたったところには、どんなものがあるでしょう。地ずをつかっていたしかめましょう。

⑦ ここから400 m, 500 m, 600 m へだたったところには、どんなものがあるでしょう。地ずをつかっていたしかめましょう。

⑧ 小学校から、役場の前を通って、町立病院の門まで歩くと、どれほどあるでしょう。

⑨ 小学校から、役場の前を通って、B工場の門まで歩くと、どれほどあるでしょう。( )

## [友だちの家]



上のずは、学校を中心として、100mを1cmにちぢめて書いたもので、友だちの家のあるいちがしるしてあります。もっと遠くからかよって来ているものもあります。

- ① 学校のみ南の方に家のあるのは、だれだれでしょう。
- ② 学校の南東の方に家のあるのは、だれだれでしょう。

③ 学校を中心として、ずにしめしてあるもののいちをただしくいましょう。

- (a) ただし (東, 400mのところ )
- (b) まさ子 (南と南東の間, 400mのところ)
- (c) ひろ子 ( )
- (d) たけお ( )
- (e) みち子 ( )
- (f) 三郎 ( )
- (g) ももよ ( )
- (h) たみお ( )
- (i) まち子 ( )
- (j) さえ子 ( )

★ たの人の家のいちもただしくいましょう。

④ 学校から300mまでのところに家のあるものは、なん  
人いるでしょう。 ( )

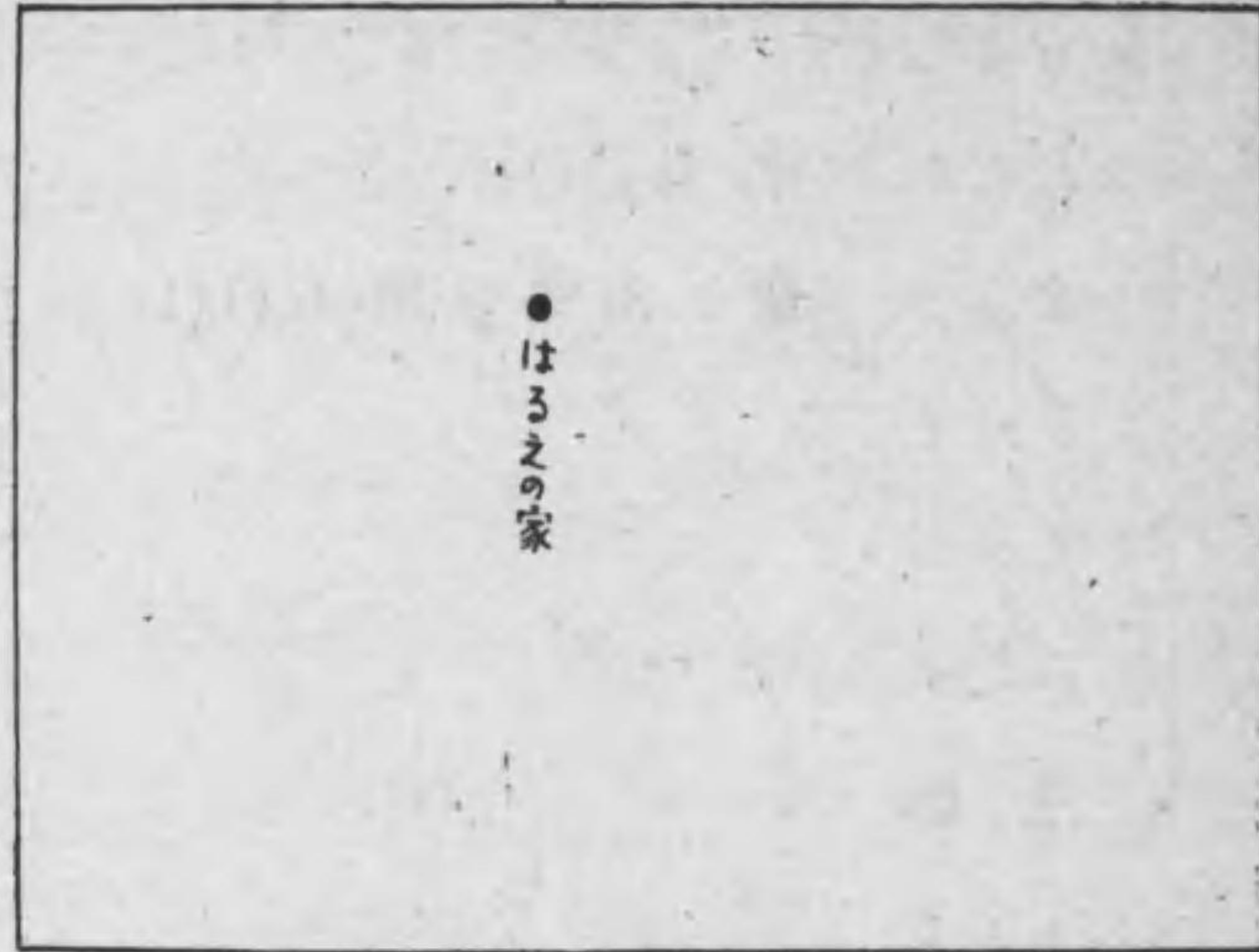
⑤ 学校の北西, 600mのところには、だれの家があるで  
しょう。 ( )

⑥ 学校の南東, 300mのところには、だれの家があるで  
しょう。 ( )

私たちが18ページのようなずをつくりましょう。

[地 ず つ く り]

つぎは、は  
るえさんが、  
自分の家の中  
心としてしら  
べたもので  
す。これを右  
の長四角の中  
へ、100m



を1cmとして、地ずにあらわしましょう。

① 家からま南へ300m小学校、学校のかどをまがってま東へ200m役場、役場からさらに東へ200m銀行。

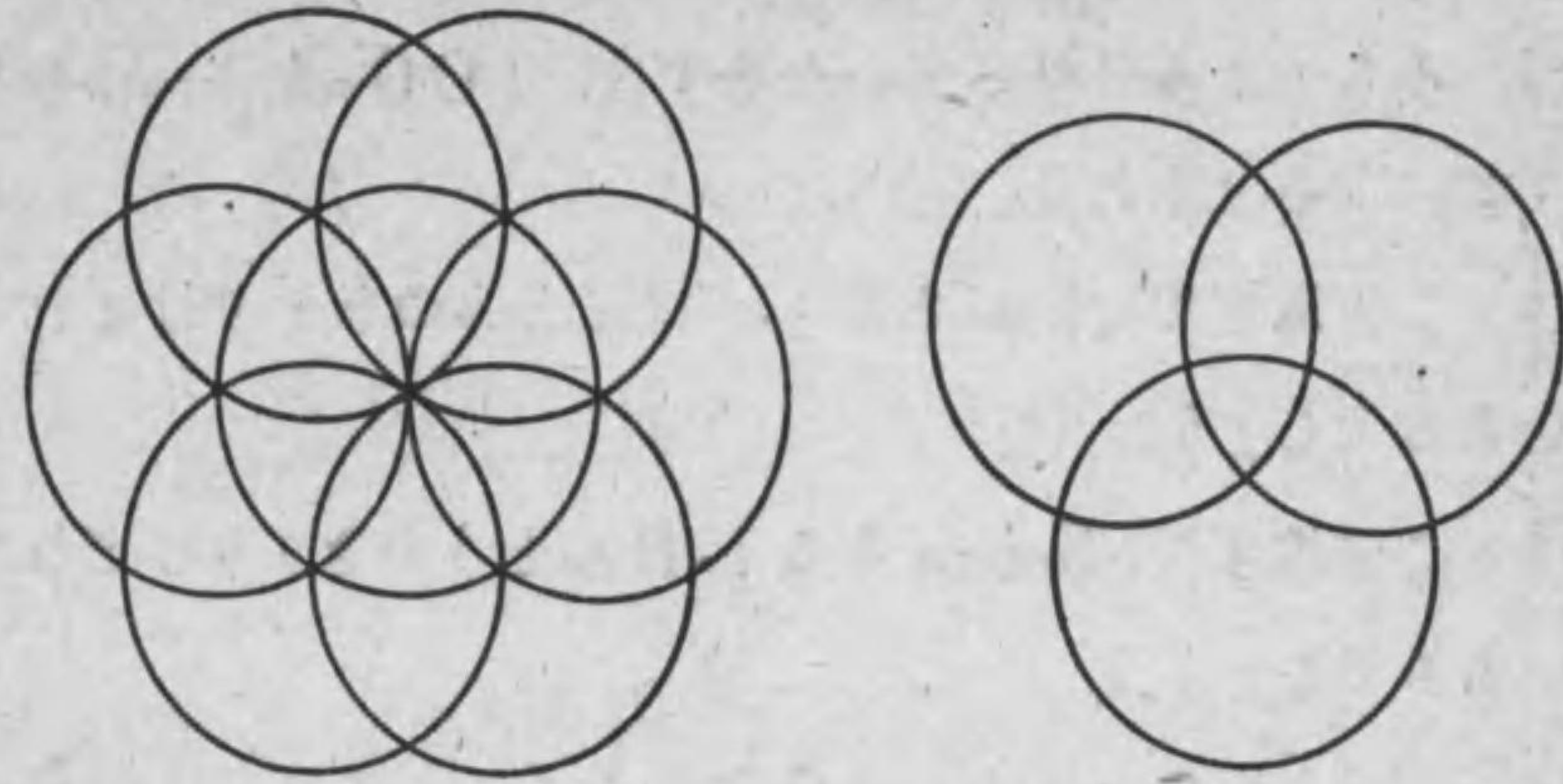
② 学校のかどをまがってま西へ150mゆうびんきょく、ゆうびんきょくのかどをまがってま南へ100mけいさつしょ。

③ 家からま東へ400m南北にまっすぐに通る道、そこの十字ろを北へ100mおばさんの家。

④ 家からま北へ150m東西にまっすぐに通る道、そこの十字ろを西へ250mおじさんの家。

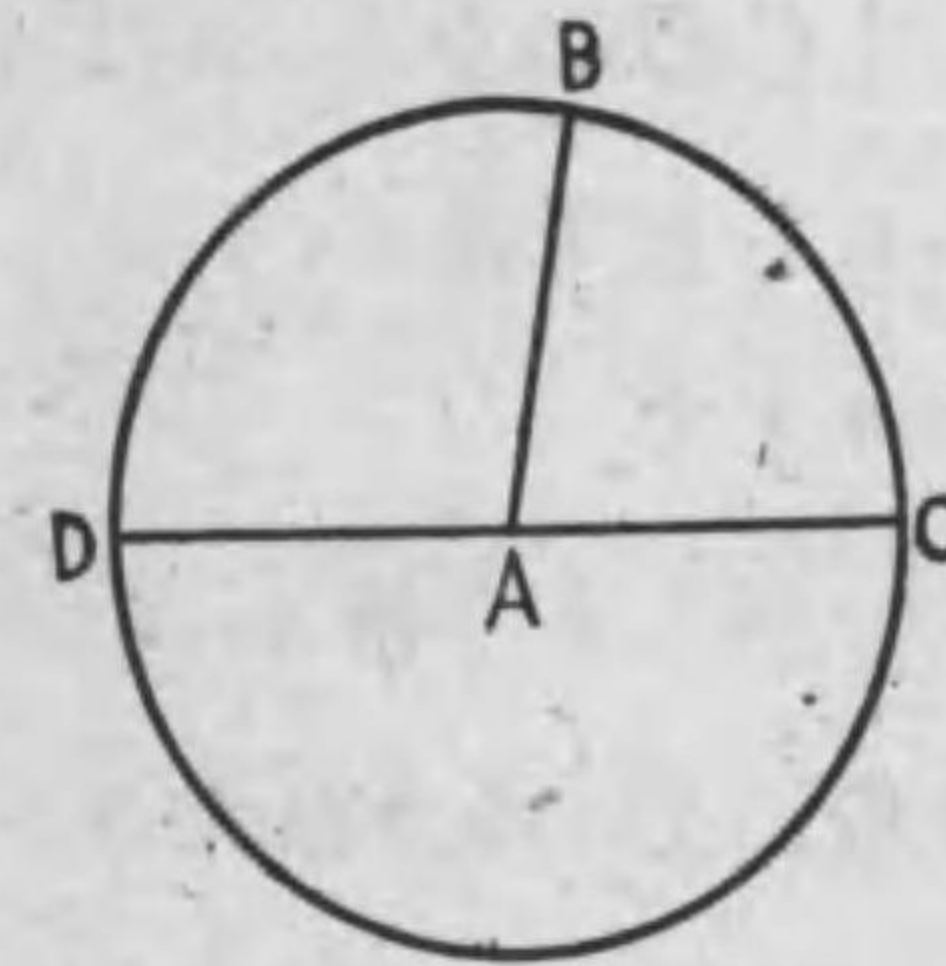
私たちもしらべて、地ずにあらわしましょう。

[も よ う つ く り]



(1) 上は、まさお君がコンパスをつかって書いたもようです。色をぬって、ずあんにしましょう。

上の円は、ちよっけい何cmあるでしょう。( )



(2) 左のずを見て、つぎの文の( )の中に、てきとうなことばを入れましょう。

Aを円の( ), ABを( ), ( )を通過してひいたCDを

( )という。また、円のまわりを( )という。CDの長さは( )cmで、ABの長さの( )ばいである。

(3) コンパスをつかって、まさお君のように、きれいなもようをくふうして書きましょう。書けたら、色をぬって、おもしろいずあんにしましょう。

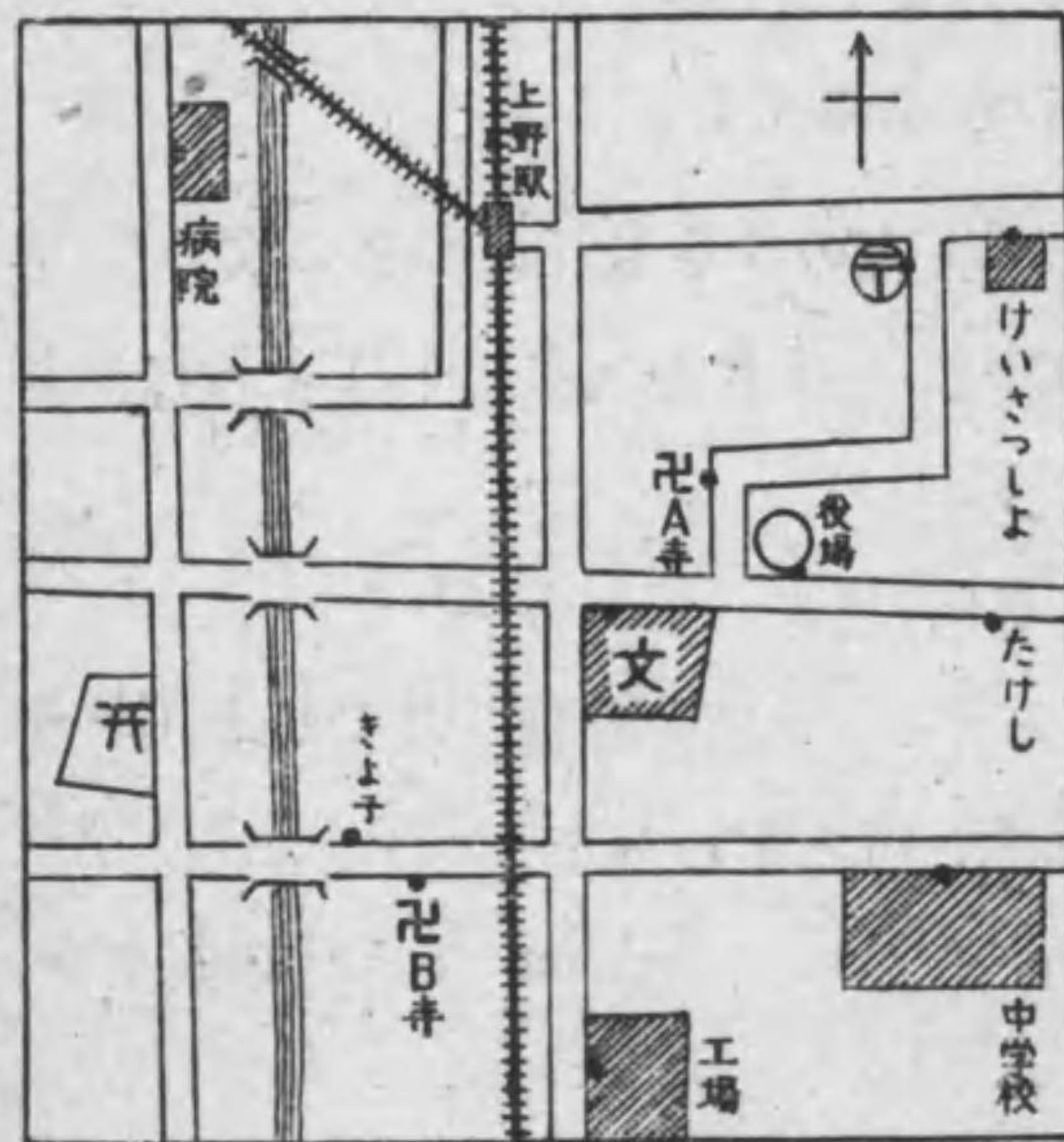
[おけいこ]

(1) みち子さんの持っていた地ずは、100mを1cmにちぢめて書いてありました。

(a) この地ずで、5mmあると、ほんとうのきよりはどれくらいあるでしょう。( )

(b) この地ずで、5.6cmあると、ほんとうのきよりはどれくらいあるでしょう。( )

(c) じっさいのきよりが400mあるところは、この地ずで、いくらになっているでしょう。( )



(2) 左の地ずは、100mを1cmにちぢめて書いてあります。

(a) 小学校から歩いて、ゆうびんきょくまでは、どれほどあるでしょう。( )

ゆうびんきょくは、学校のどの方こうでしょう。( )

(b) 学校の門から病院は、どの方こうにあるでしょう。( )

また、学校の門から病院までは、まっすぐにはかつてどれほどあるでしょう。( )

学校の門から病院まで、歩いていくとどれほどあるでしょう。( )

(c) 学校の門から工場は、どの方こうにあるでしょう。( )

学校の門から、工場の門までは、どれほどあるでしょう。( )

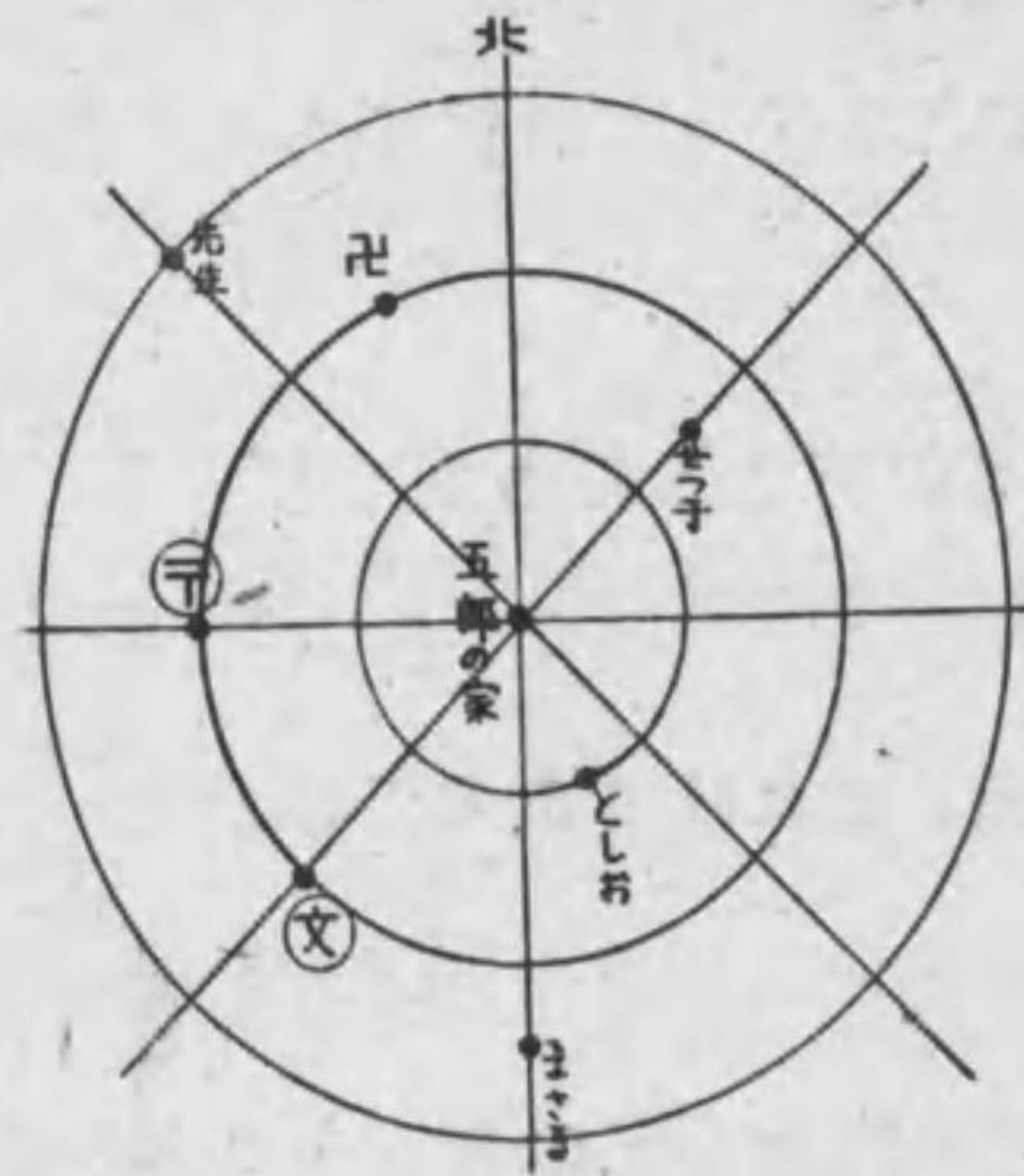
(d) きよ子さんの家は、学校の門からどの方こうにあるでしょう。( )  
またどれほどはなれているでしょう。( )

(e) たけし君の家について、学校の門からのいちをただしくいって見ましょう。( )

(f) 学校の門を中心として、半けい3cmの円を書きましょう。学校の門からこの円しゅうまでのじっさいのきよりはどれだけでしょう。その円しゅうの近くには、ごんなものがあるでしょう。

(g) 学校の門から東へ900mいくとK川があります。地ずの上で、学校の門から何cmのところにあることになるでしょう。

[テスト 3]



(1) 左のずは、五郎君の家を中心として、100mを1cmにちぢめて書いたものです。

(a) 学校は、五郎君の家からどの方こうにあるでしょう。

( )

また、どれほどはなれているでしょう。 ( )

(b) 先生の家について、五郎君の家からのいちをただしくいってみましょう。

(c) としお君の家について、五郎君の家からのいちをただしくいってみましょう。

(d) 五郎君の家の北と北西の間、200mのところには、なにがあるでしょう。

(e) まさる君の家は、五郎君の家の南260mのところにあります。この地ずの上では、どれほどあるでしょう。

( )

(2) ちよっけい8mの円を書いて、ボール遊びをします。半けいをいくらにしたらよいでしょう。 ( )

[テスト 4]

(1) 1は△, 10は□, 100は○, 1000は×をつかって、3215を書きましょう。

(2) つぎの( )の中の大きい方に○をつけましょう。  
(2.34, .96) (10.01, 8.6) (.92, 1.23)

(3) つぎの計算をしましょう。

$\begin{array}{r} 9.75 \\ .64 \\ +6.43 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 4.3 \\ 3.96 \\ +.85 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 11.58 \\ 40.37 \\ +14.92 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 23.45 \\ -1.87 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 1.84 \\ - .85 \\ \hline \end{array}$
---------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------

$\begin{array}{r} 816 \\ \times 7 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 409 \\ \times 8 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 728 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$
----------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------

(5) 黒いところは、ぜんたいのどれだけ。

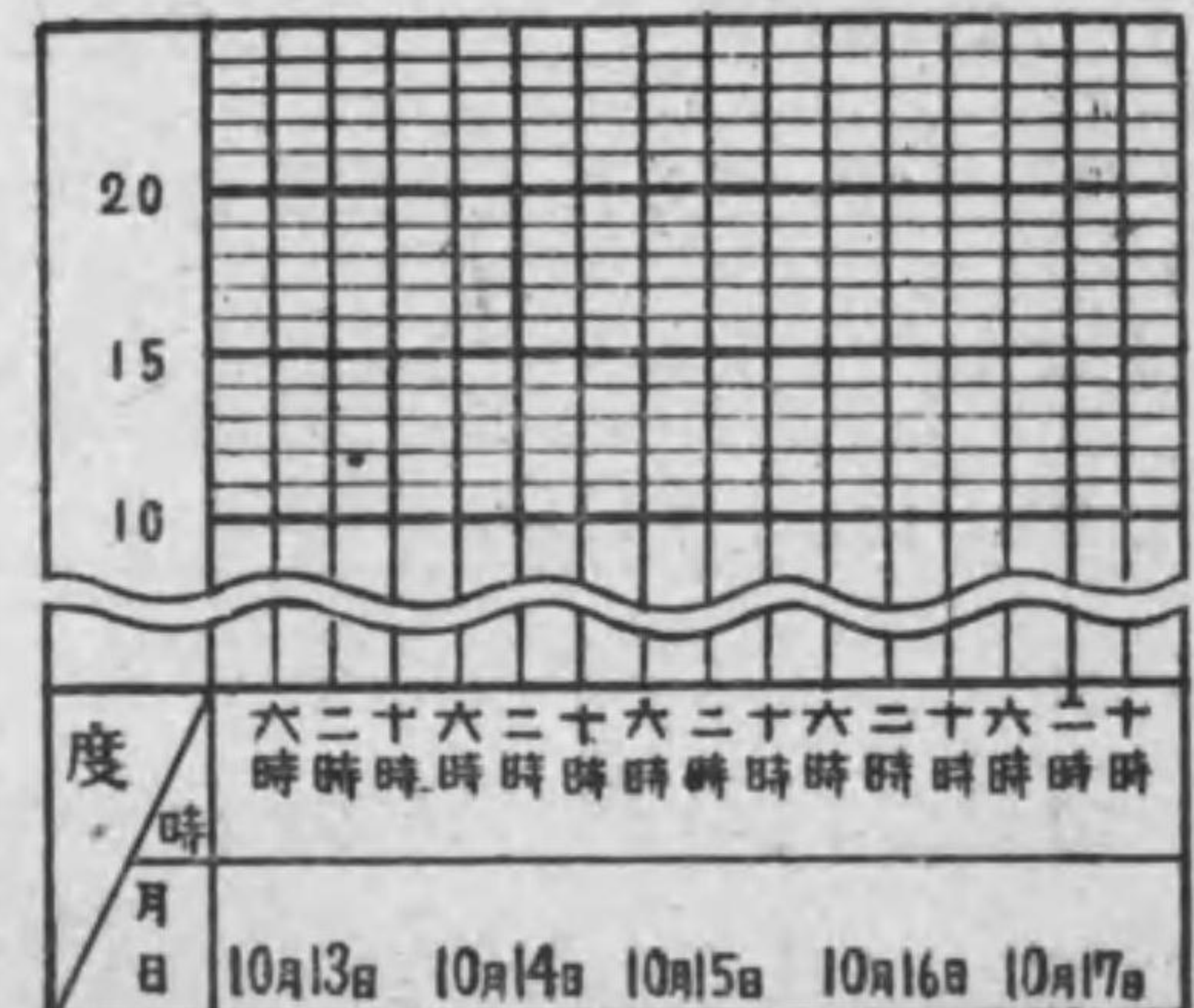


(4)  $8 \times \square = 48$

$\square \times 9 = 45$

(6) 左の表を、右におれ線グラフで書きましょう。

日	午前6時	午後2時	午後10時
13日	11度	26度	16度
14日	14	20	16
15日	12	24	19
16日	17	25	13
17日	19	24	16

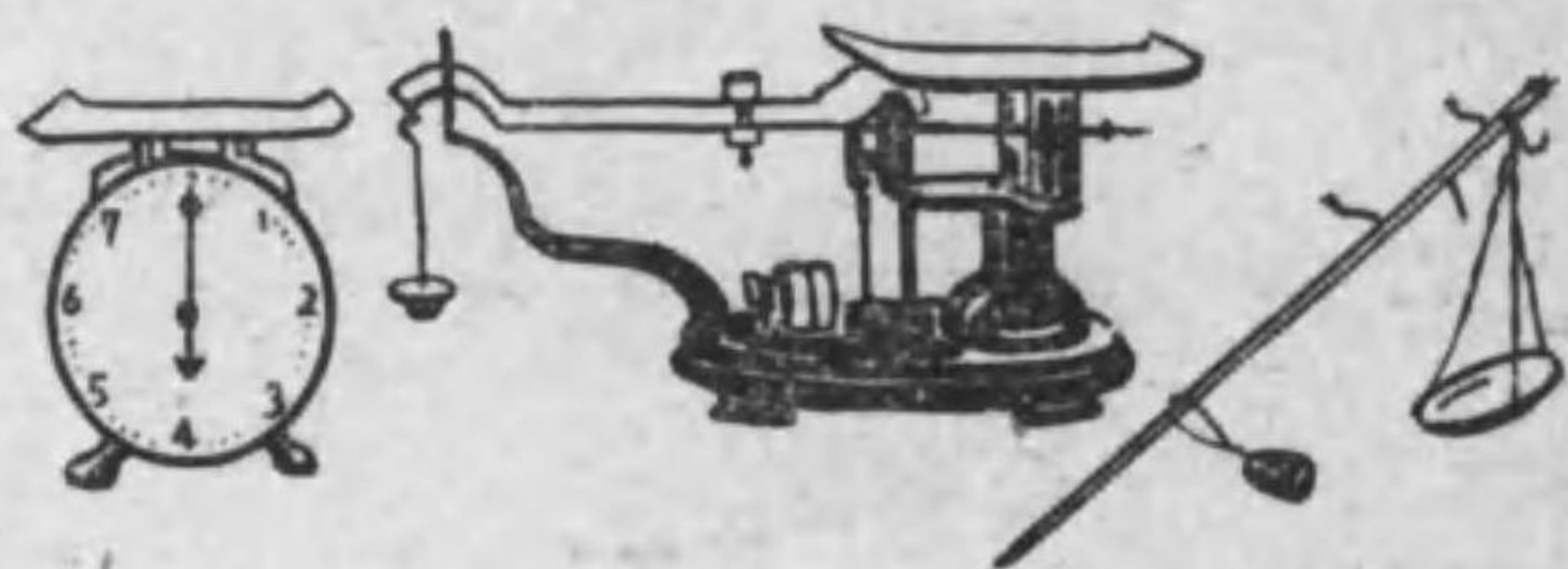


[1かぶのいも]

(1) ひろし君の組では、きょう学級えんのいもほりをしました。ごのはんも10本ずつうえたのでした。つぎは、ひろし君のはんが1かぶずつざるに入れてはかった重さです。



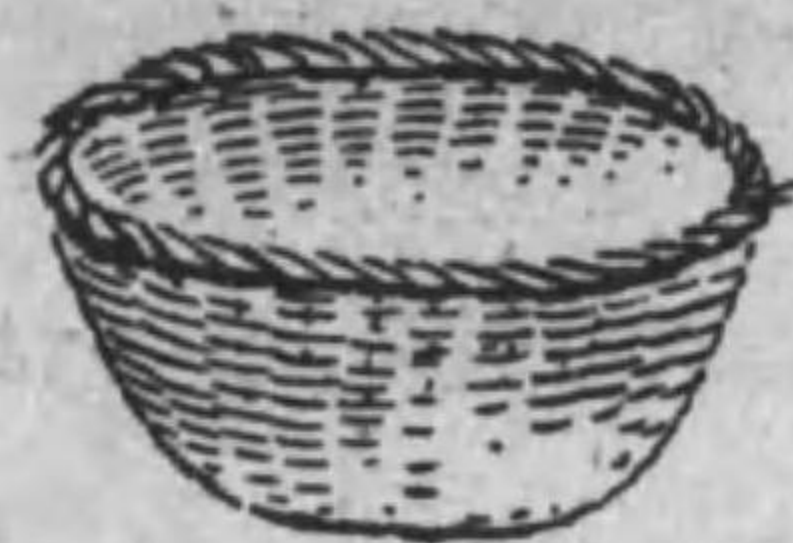
- ① 1.1 kg ② 1.15 kg ③ .96 kg ④ 1.08 kg ⑤ .98 kg ⑥ .93 kg  
 ⑦ 1.2 kg ⑧ 1.3 kg ⑨ 1.17 kg ⑩ 1.13 kg



(a) はかりをつかう時は、どんなことに注意しなければならないでしょう。

(b) 上で、ざるに入れたままはかった1かぶの重さは、なんkgとなんg(グラム)のことでしょう。

- ① (1kg と 100g) ② ( ) ③ ( )  
 ④ ( ) ⑤ ( ) ⑥ ( )  
 ⑦ ( ) ⑧ ( ) ⑨ ( )  
 ⑩ ( )



(2) ひろし君のはんがつかったざるの重さは、.37kgでした。ほんとうの1かぶのいもの重さは、なんkgあつたでしょう。それは、なんgのことでしょう。

- ①  $\left\{ \begin{array}{l} (.73 \text{ kg}) \\ (730 \text{ g}) \end{array} \right.$  ②  $\left\{ \begin{array}{l} (\text{ kg}) \\ (\text{ g}) \end{array} \right.$  ③  $\left\{ \begin{array}{l} (\text{ kg}) \\ (\text{ g}) \end{array} \right.$  ④  $\left\{ \begin{array}{l} (\text{ kg}) \\ (\text{ g}) \end{array} \right.$  ⑤  $\left\{ \begin{array}{l} (\text{ kg}) \\ (\text{ g}) \end{array} \right.$   
 ⑥  $\left\{ \begin{array}{l} (\text{ kg}) \\ (\text{ g}) \end{array} \right.$  ⑦  $\left\{ \begin{array}{l} (\text{ kg}) \\ (\text{ g}) \end{array} \right.$  ⑧  $\left\{ \begin{array}{l} (\text{ kg}) \\ (\text{ g}) \end{array} \right.$  ⑨  $\left\{ \begin{array}{l} (\text{ kg}) \\ (\text{ g}) \end{array} \right.$  ⑩  $\left\{ \begin{array}{l} (\text{ kg}) \\ (\text{ g}) \end{array} \right.$

(3) ごのはんも、1かぶずつざるに入れてはかりました。つぎの表は、その中で一ばん重かったものについてつくったものです。

(1かぶのいも)

はん名	いもとざるの重さ	ざるの重さ	いもの重さ
一	1.16(kg)	.3(kg)	
二	1.19	.45	
三	1.3	.37	
四	1.25	.35	
五	.91	.25	
六	1.06	.28	

- (a) かくはんのいもの重さを表に書き入れましょう。  
 (b) 一ばんよかったのはごのはんでしょう。( )  
 (c) 一ばんわるかったのはごのはんでしょう。( )

[それだからくらべ]

いものとれだか	
はん	重さ
一	6.8 (kg)
二	5.7
三	7.3
四	7
五	4.9
六	6.4
計	

(1) 左の表は、ひろし君の組の、かくはんのいものとれだかをあらわしたものです。

(a) ごのはんが一ばん多くとれたでしょう。

(b) ごのはんが一ばん少なかったでしょう。

(c) 組ぜんたいのとれだかは、どれだけでしょう。



(2) 右の表は、はんで一ばん重かったいもの重さをあらわしたものです。

大きないも	
はん	1つの重さ
一	.36 (kg)
二	.32
三	.41
四	.38
五	.28
六	.35

(a) ごのはんに一ばん重いものができたでしょう。

(b) 六ばんには、なんgのいもができたでしょう。

(c) ごのはんも、ごのようにして一ばん重いものをえらびだしたでしょう。

(d) 私たちも、家のいもについてしらべましょう。

[おもさあて]



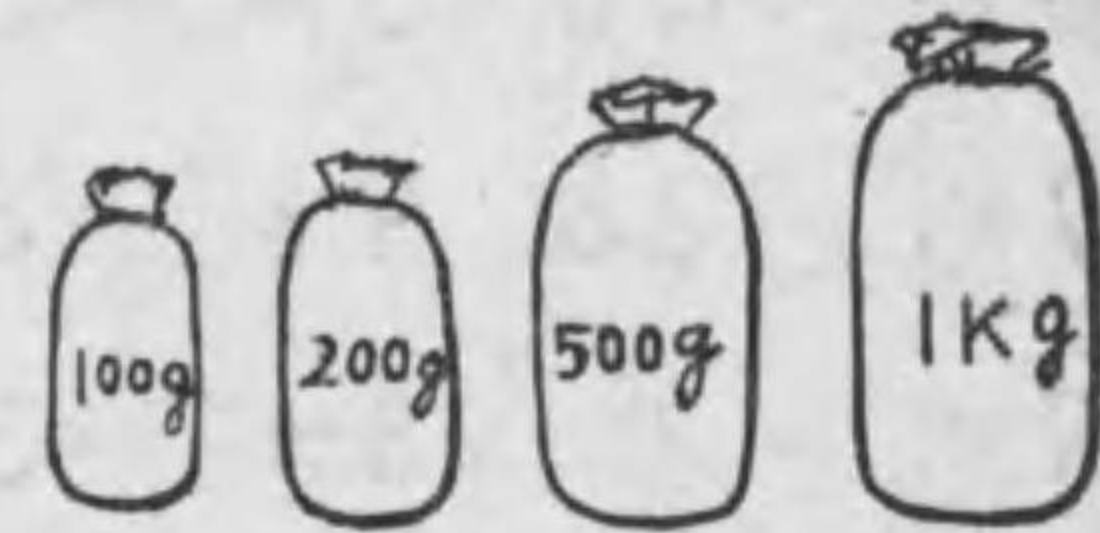
(1) このワークブックの重さはなんgあるでしょう。手のひらにのせて、あててみましょう。( ) g

はかりではかってたしかめましょう。( ) g

(2) つぎのものの重さをはかりましょう。

しなもの	手で持ってはかった重さ (g)	はかりではかった重さ (g)
小学生のさんすう		
ちやわん		
からのやかん		
からのべんとう		
はいたべんとう		
ふでばこ		

(4) 重さが100gの石を集めましょう。これをはかりでたしかめましょう。



(5) 重さが500gのものを集めましょう。ごんなものが集まりましたか。

(6) つぎの重さを( )の中の単位であらわしましょう。

2kgと400g ( ) kg    3kgと850g ( ) kg    1kgと70g ( ) kg

860g ( ) kg    4600g ( ) kg

3750g ( ) kg    4.5kg ( ) g    3.26kg ( ) g

.59kg ( ) g



## 〔お や つ〕

(1) お母さんが、おやつに大きなくりを  
15こくださいました。きょうだい3人が  
同じようにわけるので、いくつずつあたるでしょう。



(2) あめが20こあります。これを一度に4つずつたべると、なんかいにたべられるでしょう。

(3) つぎの□の中に、ちょうどよい数を入れましょう。ごの  
だんの九九をつかえばよいでしょう。

$4 \times \square = 16 \quad 9 \times \square = 36 \quad 3 \times \square = 15 \quad 7 \times \square = 42$

$2 \times \square = 18 \quad 6 \times \square = 54 \quad 7 \times \square = 21 \quad 8 \times \square = 0$

$8 \times \square = 48 \quad 5 \times \square = 35 \quad 1 \times \square = 6 \quad 2 \times \square = 14$

$7 \times \square = 28 \quad 9 \times \square = 81 \quad 6 \times \square = 42 \quad 4 \times \square = 32$

$9 \times \square = 0 \quad 8 \times \square = 32 \quad 4 \times \square = 28 \quad 5 \times \square = 30$

$\square \times 7 = 56 \quad \square \times 9 = 27 \quad \square \times 4 = 12 \quad \square \times 7 = 0$

$\square \times 6 = 30 \quad \square \times 7 = 63 \quad \square \times 2 = 16 \quad \square \times 3 = 27$

$\square \times 4 = 36 \quad \square \times 3 = 21 \quad \square \times 9 = 72 \quad \square \times 9 = 54$

$\square \times 8 = 40 \quad \square \times 5 = 15 \quad \square \times 6 = 12 \quad \square \times 9 = 45$

$\square \times 1 = 8 \quad \square \times 6 = 36 \quad \square \times 8 = 56 \quad \square \times 3 = 0$



ひで子さんのお友だちが4人遊びに來ま  
した。おかあさんが、おやつに大きなかき  
を15こくださいました。5人でおなじよ  
うにわけると、1人がいくつずついただけるでしょう。

15を5つにおなじようにわけるときを「十五わる五」といって、  
つぎのように書きます。15÷5 ÷は、わるという記号です。

(1) つぎの□の中に、ちょうどよい数を入れましょう。

$\square \times 3 = 24 \quad 3 \times \square = 24 \quad 24 \div 3 = \square$

$\square \times 4 = 20 \quad 4 \times \square = 20 \quad 20 \div 4 = \square$

$5 \times \square = 45 \quad \square \times 5 = 45 \quad 45 \div 5 = \square$

$6 \times \square = 18 \quad \square \times 6 = 18 \quad 18 \div 6 = \square$

(2) つぎのわり算をしましょう。

$18 \div 3 \quad 32 \div 4 \quad 40 \div 5 \quad 24 \div 6$

$15 \div 5 \quad 24 \div 8 \quad 18 \div 2 \quad 49 \div 7$

$20 \div 4 \quad 48 \div 6 \quad 64 \div 8 \quad 24 \div 4$

$25 \div 5 \quad 72 \div 8 \quad 16 \div 2 \quad 35 \div 7$

$20 \div 5 \quad 81 \div 9 \quad 36 \div 4 \quad 48 \div 8$

$16 \div 2 \quad 30 \div 5 \quad 27 \div 9 \quad 63 \div 7$

$21 \div 3 \quad 56 \div 8 \quad 36 \div 9 \quad 18 \div 9$

## 〔組わけ〕

きょうは、小運動会です。ひで子さんの学級は42人で、1組に6人ずつはしります。なん組できるでしょう。



42人を6人ずつにわける計算を「四十二わる六」といって、つぎのように書きます。 $42 \div 6$

(1) つぎの□の中にちょうどよい数を入れましょう。

$\square \times 4 = 16$	$4 \times \square = 16$	$16 \div 4 = \square$
$7 \times \square = 21$	$\square \times 7 = 21$	$21 \div 7 = \square$
$\square \times 6 = 42$	$6 \times \square = 42$	$42 \div 6 = \square$
$3 \times \square = 27$	$\square \times 3 = 27$	$27 \div 3 = \square$

(2) つぎのわり算をしましょう。

$14 \div 2$	$28 \div 4$	$35 \div 5$	$18 \div 6$
$28 \div 7$	$54 \div 9$	$56 \div 8$	$12 \div 4$
$15 \div 3$	$30 \div 6$	$42 \div 7$	$32 \div 8$
$63 \div 9$	$14 \div 7$	$45 \div 9$	$36 \div 6$
$72 \div 9$	$54 \div 6$	$12 \div 3$	$40 \div 5$
$56 \div 7$	$40 \div 8$	$30 \div 5$	$45 \div 5$

## 〔おけいこ〕

(1) つぎのわり算をしましょう。また答を、かけ算でたしかめましょう。

$18 \div 3 = 6$   $6 \times 3 = 18$  のようにたしかめます。

$18 \div 2$	$36 \div 4$	$24 \div 3$	$20 \div 5$
$42 \div 7$	$56 \div 8$	$30 \div 6$	$35 \div 7$
$63 \div 9$	$40 \div 8$	$72 \div 9$	$27 \div 3$
$16 \div 4$	$40 \div 5$	$16 \div 4$	$32 \div 4$
$25 \div 5$	$28 \div 4$	$54 \div 6$	$63 \div 7$
$35 \div 5$	$21 \div 7$	$48 \div 6$	$28 \div 7$
$12 \div 6$	$49 \div 7$	$18 \div 9$	$32 \div 8$
$27 \div 9$	$45 \div 9$	$64 \div 8$	$81 \div 9$

(2) きょうは、さつまいものきょう出です。はる子さんの家では24ひょうきょう出するのだそうです。にいさんが車に



8ひょうずつつんで自動車道まではこんでいます。にいさんはなん回ではこんでしまうでしょう。

(3) おじさんが「3人でなかよくわけなさい。」といってえんぴつを2ダースくださいました。同じように分けると、1人がなん本ずつただけるでしょう。

[おじさんの家まで]



(1) はる子さんのおかあさんのさとは、9つむこうの村です。自動車がかようまで、おかあさんは11時間もかかって歩いてお帰りになりました。おとうさんが自てん車でおいきになると、4時間

かかるそうです。おかあさんのさとまで歩いていくとき、自てん車に乗っていくよりも、時間がなんばいかかるでしょう。



(2) つぎの答は、およそそれだけでしょう。

(8÷3) 3×3=9, 2×3=6, 8は9に近いから8は3のおよそ3ばいです。このことを8÷3≐3と書くべんりです。≐はおよそいくらという記号です。

17÷3≐□ 20÷7≐□ 24÷9≐□ 53÷6≐□

25÷7 31÷4 24÷5 23÷3

43÷5 40÷6 41÷7 26÷3

59÷9 29÷3 28÷5 22÷6

(3) つぎのわり算をしましょう。

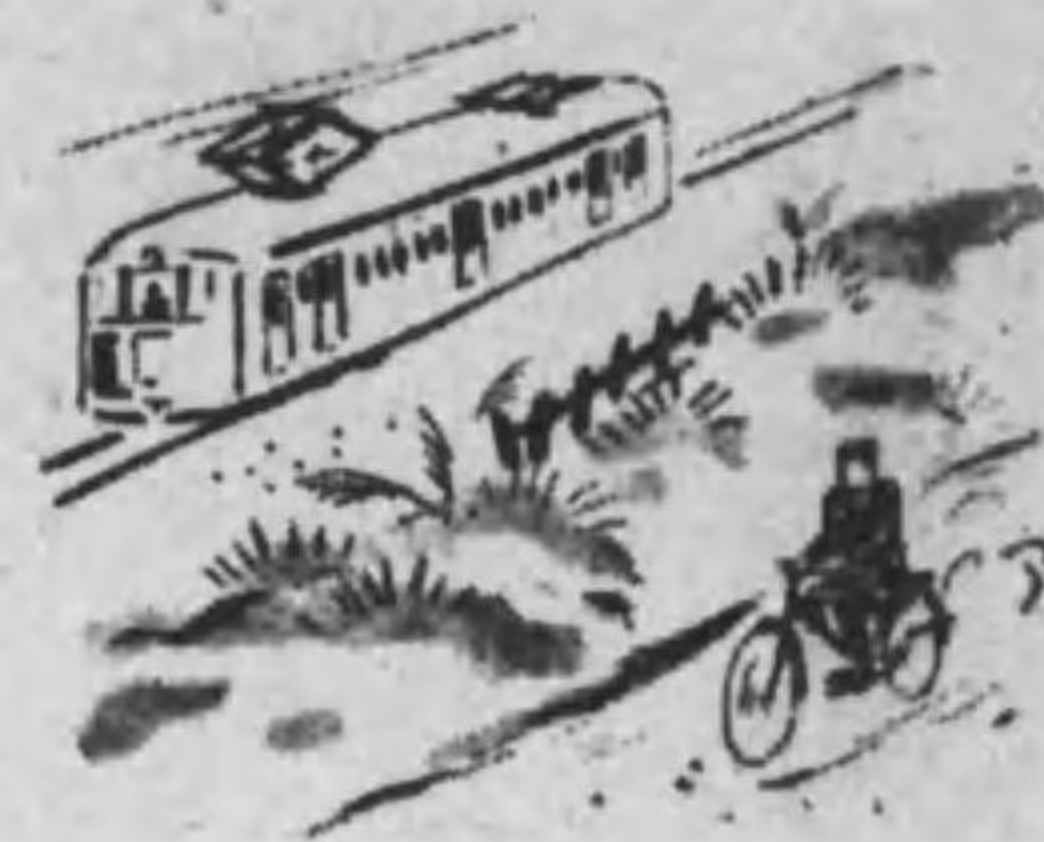
15÷3 24÷6 18÷6 21÷7

27÷9 32÷4 42÷7 24÷8

54÷9 30÷5 36÷6 40÷5

[早さくらべ]

(1) たけし君の村から、となりの町までおとうさんが自てん車でいそいでおいきになると18分間かかるそうですが、電車では4分間でいきます。自てん車でいくとき、電車で



いくよりも時間がなんばいくらいかかるでしょう。

自動車	1時間について	450km	人	1時間について	20km
汽車	・	130km	はと	・	130km
飛行機	・	800km	つばめ	・	250km

(2) つぎの答は、およそそれだけでしょう。

(10÷4) 3×4=12, 2×4=8, 10は12と8のどちらに近いともいえません。このときには、10はおよそ4の3ばいであるということにします。このことを10÷4≐3とかくことにします。

22÷4≐□ 11÷2≐□ 39÷6≐□ 13÷2≐□

34÷4 45÷6 36÷8 33÷6

9÷2 26÷4 44÷8 38÷4

51÷6 28÷8 17÷2 20÷8

(3) つぎのわり算をしましょう。

54÷6 28÷4 40÷8 36÷4

32÷8 35÷7 72÷9 25÷5

## [おけいこ]

(1) たけし君は家から学校まで、ふつうに歩いていくと13分間かかりますが、かけあしていくと4分間でいけるそうです。あるいて学校へいくとき、かけあしていくよりも時間がなんばいかかるでしょう。



(2) つぎの答は、およそどれだけでしょう。

(17÷4) 4×4=16, 5×4=20, 17は16に近いから17は4のおよそ4ばいです。これを17÷4÷4と書くことにします。

$$25 \div 4 \div \square \quad 28 \div 3 \div \square \quad 46 \div 5 \div \square \quad 82 \div 9 \div \square$$

$$37 \div 9 \quad 25 \div 6 \quad 37 \div 7 \quad 16 \div 3$$

$$42 \div 5 \quad 26 \div 8 \quad 17 \div 4 \quad 29 \div 7$$

(4) 答は、およそどれだけでしょう。

$$19 \div 2 \div \square \quad 26 \div 3 \div \square \quad 15 \div 6 \div \square \quad 22 \div 3 \div \square$$

$$29 \div 4 \quad 49 \div 5 \quad 35 \div 4 \quad 32 \div 9$$

$$51 \div 6 \quad 48 \div 7 \quad 36 \div 7 \quad 23 \div 4$$

$$30 \div 4 \quad 55 \div 6 \quad 67 \div 8 \quad 52 \div 6$$

$$74 \div 9 \quad 70 \div 8 \quad 80 \div 9 \quad 43 \div 8$$

$$27 \div 8 \quad 24 \div 7 \quad 21 \div 6 \quad 33 \div 5$$

## [いろいろの問題]

(1) おばさんが、おみやげにちよ紙を12たばくださいました。きょうだい3人で同じようにわけています。いくたばずつになるでしょう。

(2) まさお君の家では、きょう出の米を27ひょう、村の



そこにおさめることになりました。おとうさんは荷車に9ひょうずつつんでおはこびになります。なんかいでみんなはこべるで

しょう。



(3) まさお君の家の山に、まきが63ぞくつんであります。きょう、おとうさんと二人で山道まではこぶことになりました。一度におとうさんは8そく、まさお君は1そくはこびます。二人ではなん回でみんなはこべるでしょう。

(4) 学校まで歩いていくと20分間かかりますが、自てん車では5分間でいけるそうです。歩くのは自てん車のなんばいぐらいかかるのでしょうか。

[テスト 5]

(1) つぎの□の中に、あてはまる数を入れましょう。

$\square \times 4 = 24$     $\square \times 5 = 15$     $\square \times 6 = 36$     $\square \times 8 = 24$   
 $\square \times 7 = 14$     $\square \times 2 = 0$     $\square \times 3 = 3$     $\square \times 4 = 8$   
 $\square \times 4 = 28$     $\square \times 9 = 9$     $\square \times 6 = 0$     $\square \times 1 = 7$   
 $8 \times \square = 32$     $7 \times \square = 49$     $6 \times \square = 54$     $5 \times \square = 5$   
 $9 \times \square = 0$     $1 \times \square = 8$     $8 \times \square = 64$     $9 \times \square = 45$

(2) つぎのわり算をしましょう。

$40 \div 5$     $27 \div 3$     $24 \div 8$     $30 \div 6$   
 $21 \div 7$     $20 \div 5$     $45 \div 5$     $18 \div 6$   
 $63 \div 9$     $42 \div 7$     $48 \div 8$     $32 \div 4$   
 $56 \div 8$     $15 \div 5$     $24 \div 6$     $48 \div 6$

(3) 答は、およそどれだけでしょう。

$21 \div 5$     $17 \div 3$     $22 \div 4$     $32 \div 6$   
 $27 \div 4$     $33 \div 5$     $34 \div 7$     $27 \div 6$

(4) はる子さんたちのはんは、村のもけいをつくることになりました。ざいりょうは、みんなで42円かかりますが、それを6人が同じようにだしあうことになりました。1人なん

[テスト 6]

(1) つぎの計算をしましょう。

$$\begin{array}{r} 578 \\ \times 7 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 6 \\ \times 314 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 13.48 \\ + 9.27 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} .94 \\ + .86 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 5.08 \\ - 3.49 \\ \hline \end{array}$$

$54 \div 9$     $32 \div 4$     $81 \div 9$     $40 \div 5$

(2) □の中にちょうどよい数を書きましょう。

$24 \div 7 \div \square$     $35 \div 6 \div \square$     $18 \div 4 \div \square$     $19 \div 6 \div \square$   
 $8 \times \square = 0$     $\square \times 1 = 9$     $3 \times \square = 27$     $\square \times 7 = 49$

(3) なん時何分でしょう。

(汽車に乗る) (汽車からおりる)



( 時 分) ( 時 分)

のっていた時間 ( 分間)

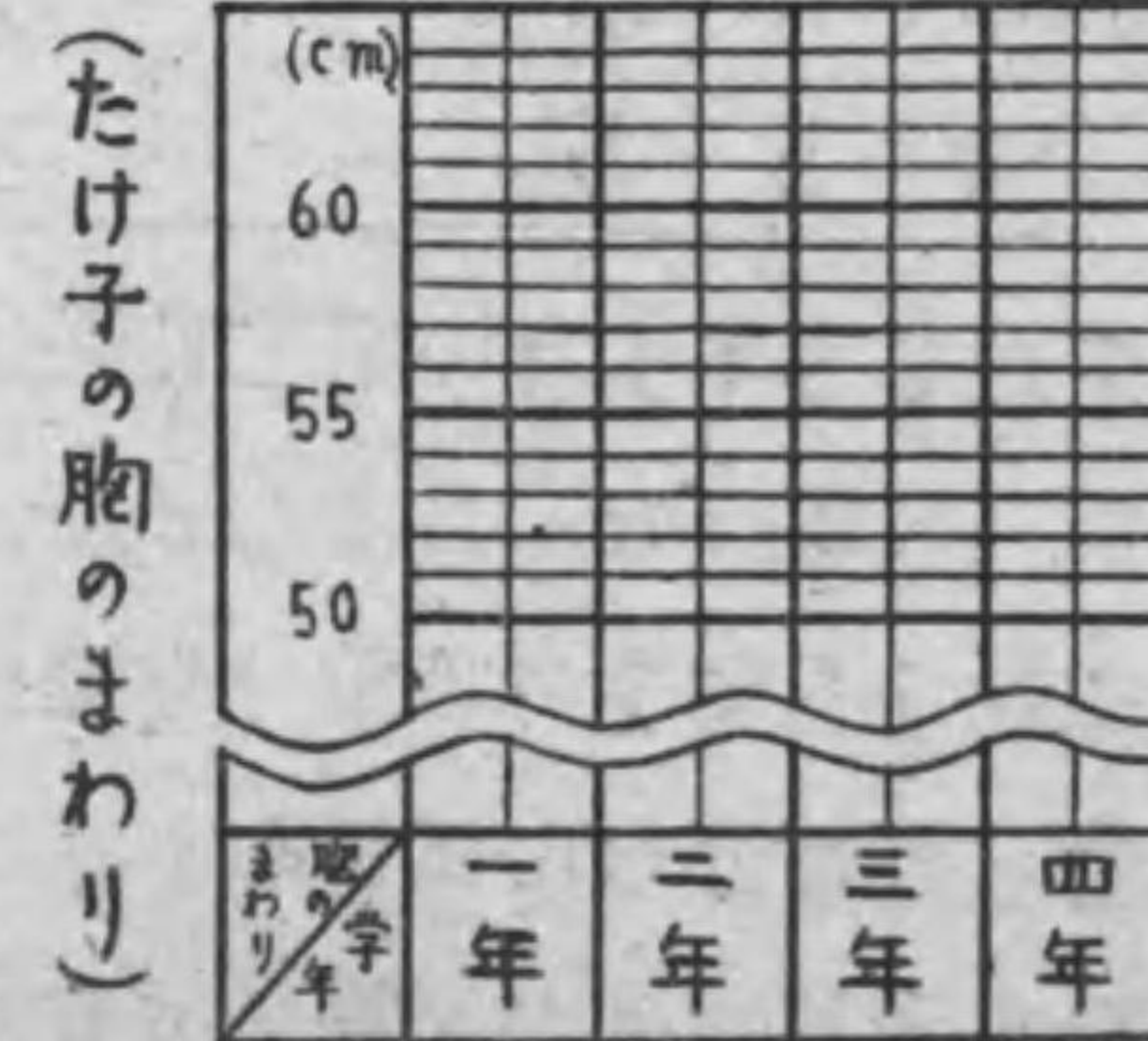
(4) 黒いところはぜん



( )

(5) 左の表を、右におれ線グラフで書きましょう。

たけ子の胸のまわり	
一年生	53.6 cm
二年生	55.8 cm
三年生	58.0 cm
四年生	61.5 cm



## [カレンダ一]



(1) まさお君たちは、はんにわかれて、昭和25年のカレンダーをつくることにしました。曜日は、日月火水木金土と書くことに決めました。カレンダーをつくるまえに、かくはんでは、つぎの表のようなことをしらべています。私たちもしらべて書いてみましょう。そうして、カレンダーをつくりましょう。

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ひと月の日数	31	28										
月の大小	大	小										
一日の曜日	日	水										
だんの数	5	5										

(2) 昭和25年1月の第二日曜はなん日でしょう。

第三日曜はなん日でしょう。

(3) 昭和25年2月の第一日曜はなん日でしょう。

第三日曜はなん日でしょう。

2月28日はなん曜日でしょう。

(4) つぎの日をカレンダーにしるしをつけたいのです。なん月なん日で、なん曜日でしょう。(昭和25年)

(a) せいじんの日

(b) せつぶん

(c) もものせつく

(d) 母の日

(e) 春分しゆんぶんの日

(5) つぎのわり算をしましょう。答は、およそそれだけでしょう。

$$17 \div 2 \div \square \quad 26 \div 4 \quad 17 \div 3 \quad 34 \div 4$$

$$29 \div 5 \quad 40 \div 6 \quad 43 \div 5 \quad 23 \div 6$$

$$39 \div 7 \quad 65 \div 8 \quad 59 \div 9 \quad 41 \div 6$$

$$55 \div 9 \quad 33 \div 4 \quad 28 \div 9 \quad 48 \div 7$$

$$20 \div 3 \quad 49 \div 5 \quad 80 \div 9 \quad 30 \div 4$$

(6) つぎのわり算をしましょう。あまりはいくらでしょう。

$$32 \div 5 = 6 \dots\dots 2$$

$$23 \div 3 \quad 31 \div 4 \quad 19 \div 2$$

$$49 \div 5 \quad 25 \div 4 \quad 31 \div 6$$

$$51 \div 6 \quad 36 \div 5 \quad 43 \div 7$$

$$44 \div 7 \quad 53 \div 7 \quad 39 \div 9$$

(7) つぎのわり算をしましょう。あまりはいくらでしょう。

$15 \div 2$

$44 \div 5$

$37 \div 4$

$29 \div 4$

$60 \div 7$

$59 \div 6$

$33 \div 5$

$13 \div 2$

$20 \div 3$

$26 \div 3$

$38 \div 6$

$51 \div 7$

$67 \div 9$

$59 \div 7$

$43 \div 6$

$71 \div 8$

$29 \div 7$

$84 \div 9$

$48 \div 8$

$22 \div 3$

$27 \div 4$

$78 \div 9$

$76 \div 8$

$11 \div 2$

$27 \div 4$

$34 \div 5$

$73 \div 9$

$57 \div 8$

$89 \div 9$

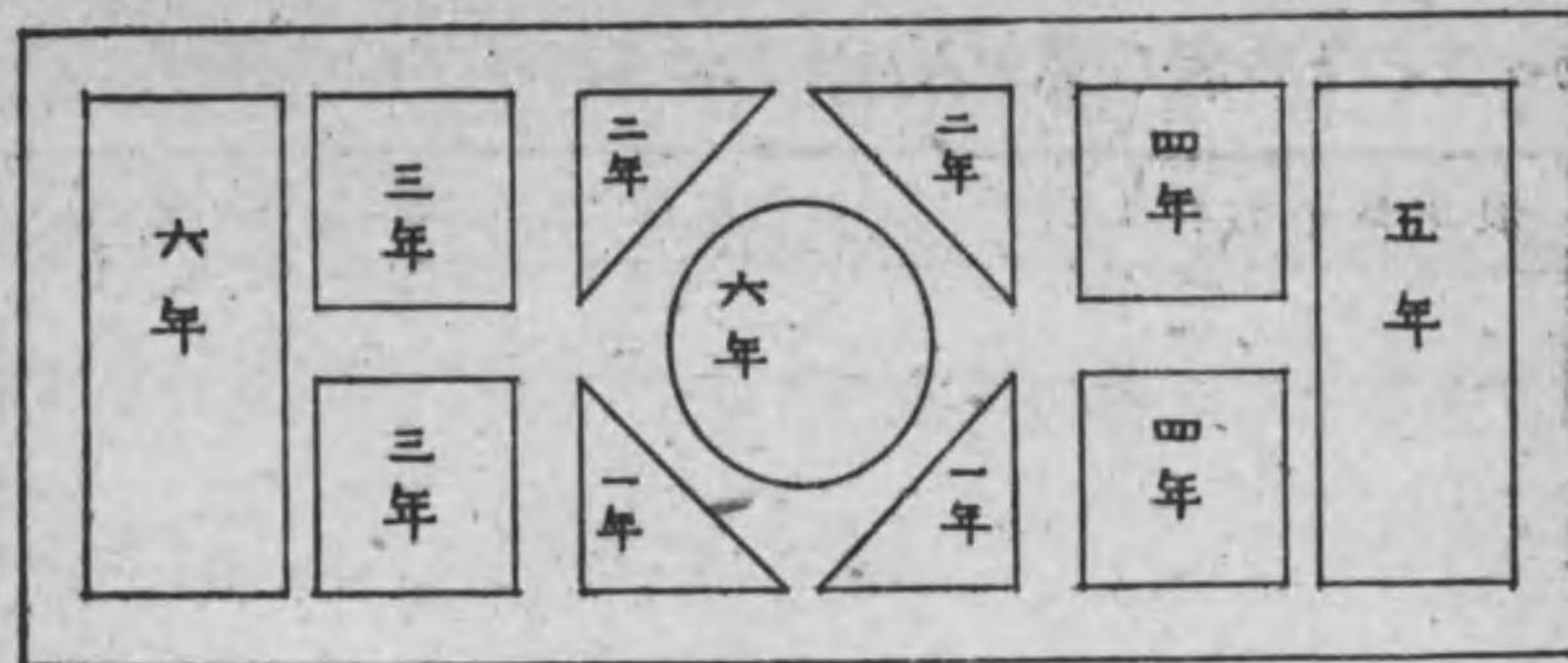
$23 \div 9$

(8) 4月はなん週間となん日でしょう。

(9) よし子の組は38人です。6人ずつのはんにわかれてカレンダーづくりをすることになりました。なんばんできてなん人あまるでしょう。あまった人はどうしますか。

(10) おみかんを15いただきました。4人でわけてたべることにしました。1人いくつずつあたるでしょう。あまりはいくつでしょう。

[学校えん]



(1) 上は、ただし君の学校の学校えんのずです。

(a) ざんなかたちにてわけてあるでしう。

(b) かたちも、ひろさも同じはたけは、なん年となん年とのでしう。

(c) つぎの( )の中に、ちうごあてはまることばを書き入れましよう。

(い) 五年生のはたけのかたちは( )で、( )つのかくがざれも( )角です。

(ろ) 四年生のはたけのかたちは( )で、ごのかくも( )角で、たて、よこの長さは( )です。

(2) 長方形のものをみつけて、そのたて、よこの長さを  
はかって、下の表に書き入れましょう。

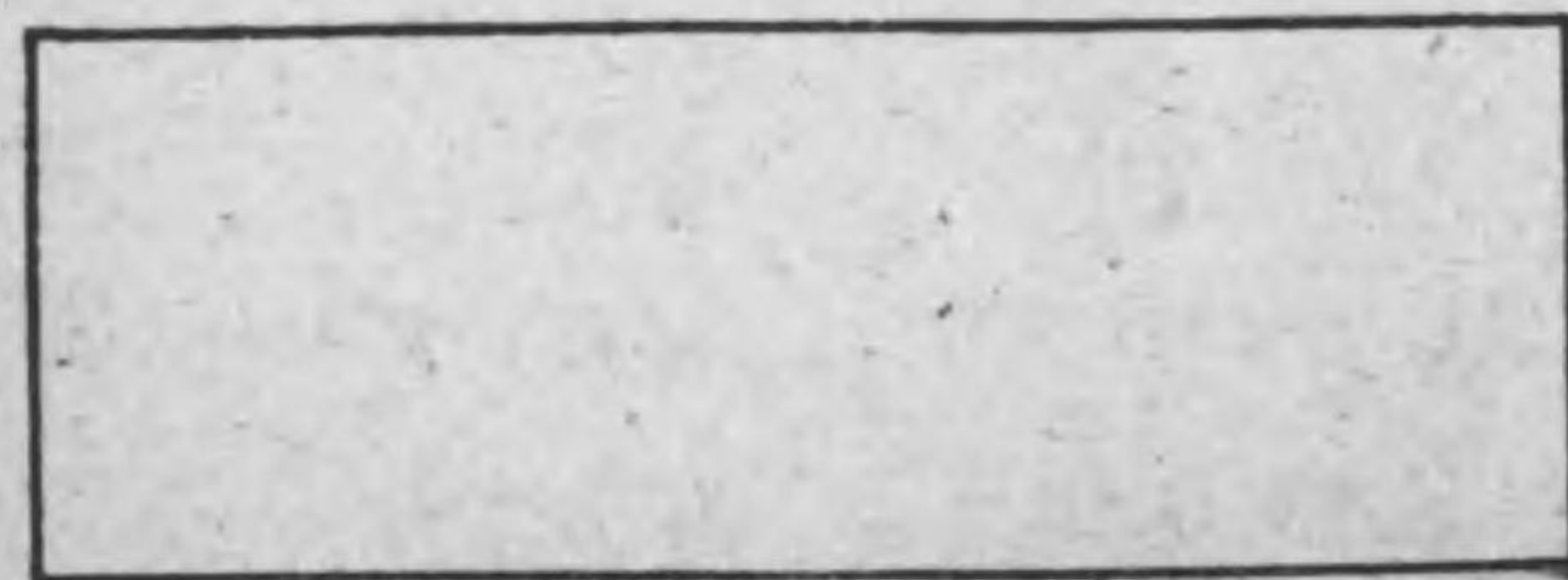
長方形をしたもの	たての長さ	よこの長さ

(3) 正方形をしたものにどんなものがあるでしょう。

(4) たて4cm、横6cmの  
長方形を書きましよう。

(5) 一ぺんが4cmの正  
方形を書きましよう。

(6) 下の長方形の紙から、一ぺん3cmの正方形が、いくつ



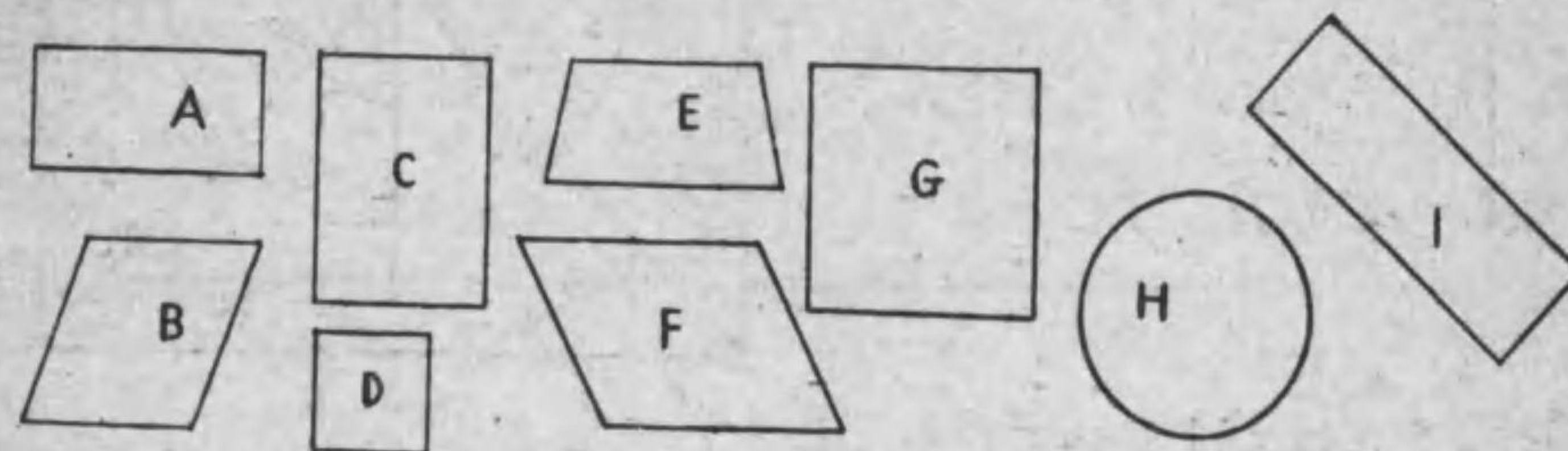
切れるでしょう。

(            )

[テスト 7]

(1) 三学期の月とその日数を書きましよう。

(2) つぎのかたちの中で、長方形はそれぞれでしょう。正  
方形はそれぞれでしょう。



長方形 (            )      正方形 (            )

(3) たて3cm、横5cmの  
長方形を書きましよう。

(4) 一ぺんが2.5cmの正  
方形を書きましよう。

(5) つぎのわり算をしましよう。あまりは、いくらでしょ  
う。

$15 \div 2$

$39 \div 4$

$62 \div 7$

$21 \div 4$

$47 \div 5$

$50 \div 6$

$55 \div 8$

$28 \div 3$

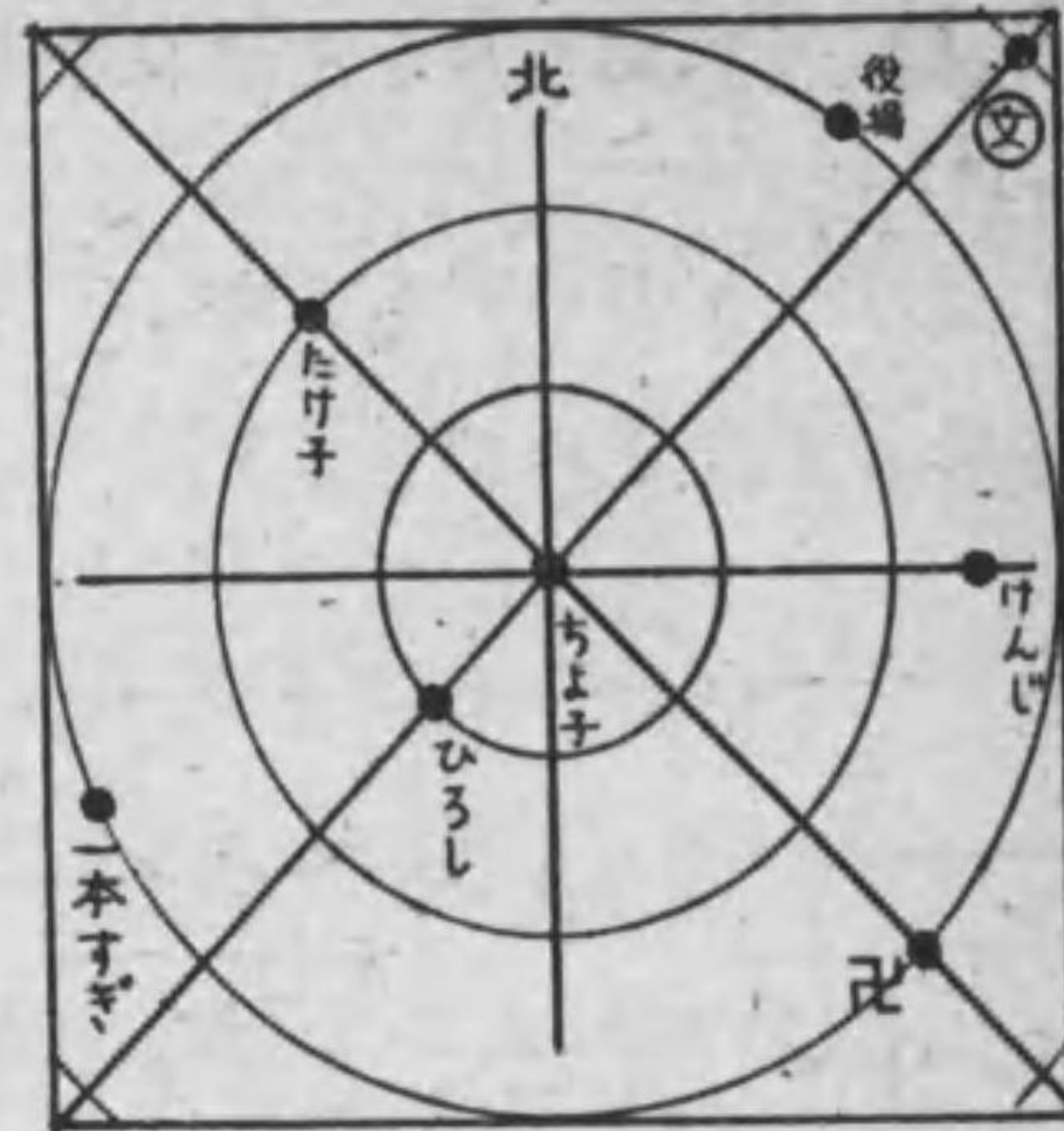
$66 \div 7$

$47 \div 9$



[テスト 8]

(1) 右の図は、ちよ子さんの家を中心として、100mを1cmにちぢめて書いたものです。



(a) 学校は、ちよ子さんの家からどの方こうにあるでしょう。( )

またどれほどはなれているでしょう。( )

(b) お寺について、ちよ子さんの家からのいちを、ただしくいってみましょう。

(c) ちよ子さんの家の西と南西の間、300mのところには、なにがあるでしょう。( )

(2) つぎのわり算をしましょう。あまりは、いくらでしょう。

$19 \div 3$      $47 \div 5$      $46 \div 7$      $55 \div 6$

$83 \div 9$      $38 \div 4$      $69 \div 8$      $44 \div 9$

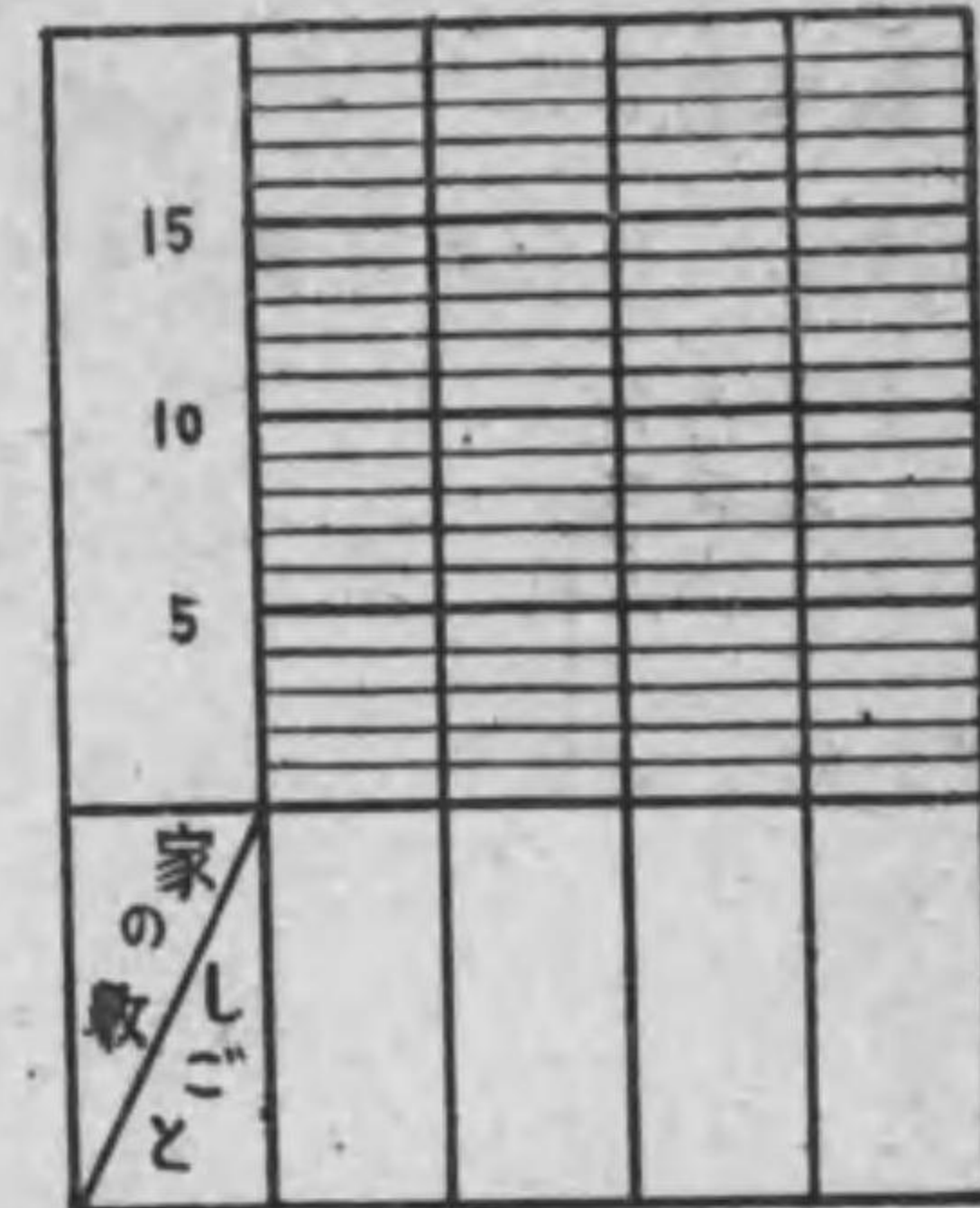
(3) ガラスびんの中に、配きゅうのさとうが入っています。びんごとはかったら3.15kgありました。びんの重さは1.35kgだそうです。さとうはいくらあるでしょう。



[テスト 9]

(1) 左の表を右にぼうグラフで書きましょう。

まさおの組の家のしごと	
しごと	家の数
のうぎょう	18
しょうぎょう	7
つとめ人	10
そのた	5



(2) つぎのわり算をしましょう。

$24 \div 4$      $32 \div 8$      $27 \div 3$      $40 \div 5$

$63 \div 7$      $72 \div 9$      $36 \div 6$      $21 \div 7$

$36 \div 4$      $56 \div 8$      $81 \div 9$      $48 \div 6$

(3) つぎの答は、およそどれだけでしょう。

$33 \div 5 \approx \square$      $19 \div 3$      $19 \div 4$      $17 \div 2$

$25 \div 6$      $40 \div 7$      $22 \div 4$      $30 \div 8$

(4) つぎの重さを( )の中の単位にあらわしましょう。    (5) ちよつけいが3cmの円を書きましょう。

$4.6 \text{ kg} ( \quad \text{g} )$      $.75 \text{ kg} ( \quad \text{g} )$

$860 \text{ g} ( \quad \text{kg} )$      $3500 \text{ g} ( \quad \text{kg} )$

$13 \text{ kg} \text{ と } 600 \text{ g} ( \quad \text{kg} )$

$19 \text{ kg} \text{ と } 870 \text{ g} ( \quad \text{kg} )$

[テスト 10]

(1) |は×, :は○, .0|は△をつかって, つぎの小数を書きましょう。

2.34( ) 41.53( )

(2) つぎの計算をしましょう。

$$\begin{array}{r} 7.68 \\ +9.85 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 9.42 \\ -3.75 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 457 \\ \times 6 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 3 \\ \times 574 \\ \hline \end{array}$$

54 ÷ 6    72 ÷ 8    40 ÷ 7 ÷ □    21 ÷ 4 ÷ □

(3) ( ) の中の単位に書きましょう。(4) なん時なん分

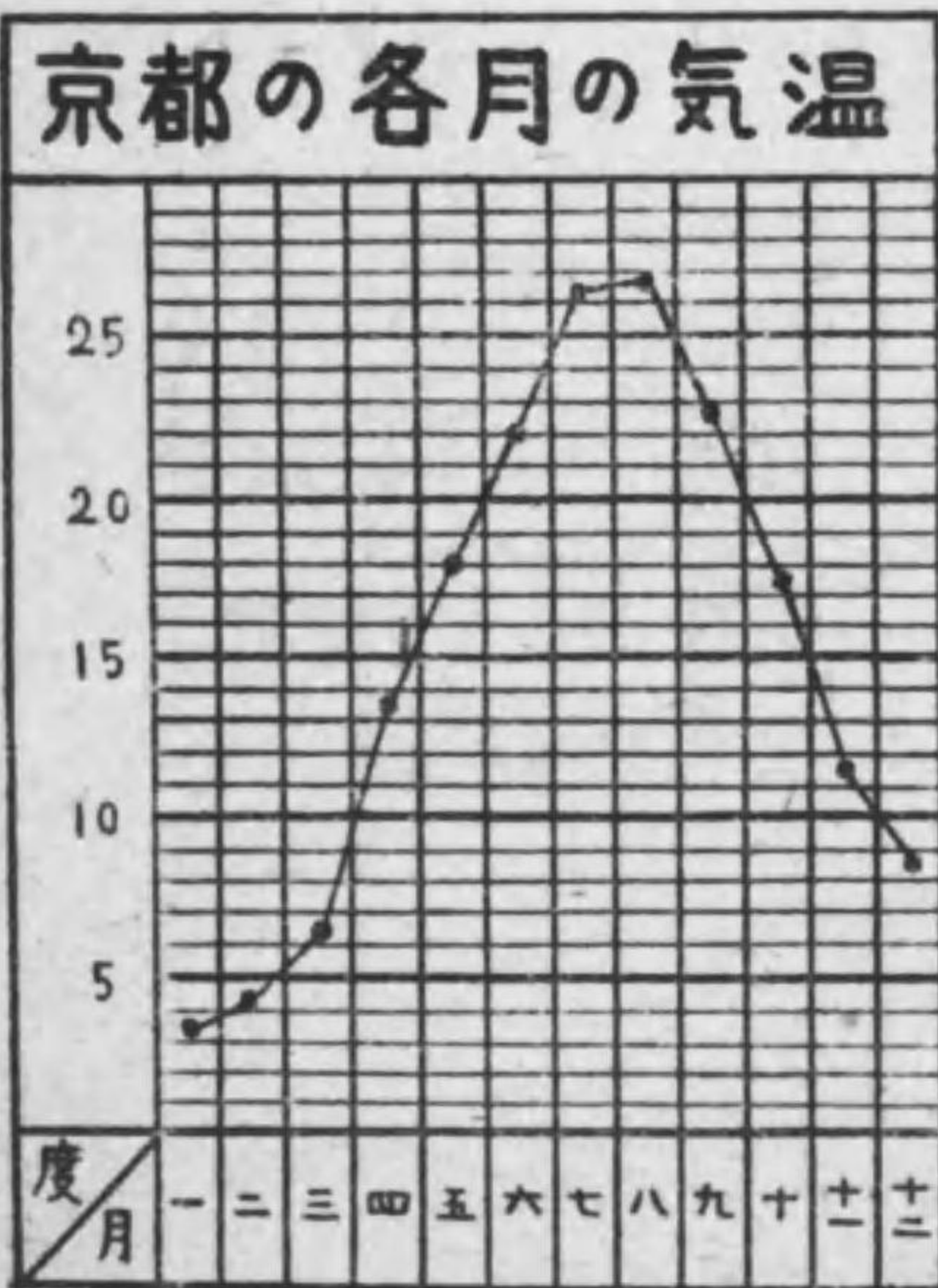
5.4kg( ) g) 1.63kg( ) g) しょう。

4800g( ) kg) 770g( ) kg)

1.5cm( ) mm) .8cm( ) mm)



(時 分)



(5) 20度いじょうの月はなん月でしょう。

10度いかの月はなん月でしょう。

8月の気温はなん度でしょう。

指導要項

頁	題 目	要 項
1	すう字のけいこ	正しく美しい数字練習
2	はたけのてつだい	かけざんを中心とした復習
3	おつかい	小数, 長さの単位を中心とした復習
4	お店ばん	小数の加減を中心とした復習
5	テスト 1	既習計算のテスト
6	けつ席しらべ	表を作る。表をみて棒グラフにかく
7	お天気しらべ	表を棒グラフにかく, 棒グラフをよむ
8-9	まさおのたいじゆう	棒グラフから折れ線グラフに導く
10	みち子のたいじゆう	表を折れ線グラフにかく, グラフをよむ
11	ひろしのけんきゆう	研究の結果を折れ線グラフで表わす
12	テスト 2	6頁~11頁のテスト
13-14	学校まで	簡単な案内図を作る。家から学校までの距離やかかる時間を調べる
15	見はらし	地図とみくらべて, 東西南北に見えるものを調べる
16-17	きよりあて	目測した距離を地図によつてたしかめる。地図上で距離を測る方法。1cm=10mm
18-19	友だちの家	友達の家的位置を方位と距離でいい表わす。八方位方位と距離と目あてになるものを與えて簡単な地図に表わす
20	地すつくり	
21	もようつくり	コンパスを使つて, 円を組合せた模様をかく
22-23	おけいこ	13頁~21頁の練習
24	テスト 3	13頁~23頁のテスト
25	テスト 4	既習事項の総括テスト
26-27	1 かぶのいも	1株のいもの重さを調べる。1kg=1000g, はかりの種類とはかりかた。2.4kgは2kgと400g
28	とれだかくらべ	3.5kg=3500g, 250g=25kgのようなkgとgの単位関係筋測と秤による実測
29	おもさあて	3×□=15の包含及び□×5=20の等分除の練習
30-31	おやつ	42÷6=7のような割算の導入と練習。記号÷
32	くみわけ	30頁~32頁の計算練習
33	おけいこ	ものの速さは, かかる時間でくらべること。11÷3=4であること。約の記号≈
34	おじさんの家まで	13÷4≈3, 18÷4≈5であること
35	はやさくらべ	34頁, 35頁の計算練習
36	おけいこ	割算を使つての事実問題
37	いろいろな問題	30頁~36頁のテスト
38	テスト 5	既習事項の総括テスト
39	テスト 6	
40-42	カレンダー	大の月, 小の月とその日数。30÷7=4...2のような余りのある割算の導入と練習
43-44	学校えん	長方形, 正方形の意義とそれを定木を使つてかく
45	テスト 7	40頁~44頁のテスト
46	テスト 8	第二学期の総括テスト
47	テスト 9	第二学期の総括テスト
48	テスト 10	既習事項の総括テスト

昭和24年8月25日印刷

昭和24年9月1日発行

算 数 ワークブック (4ねん2がっき) ¥30.

著 者 京都算数研究会

発行者 京都教科書出版株式会社

代表取締役 掛見繁松

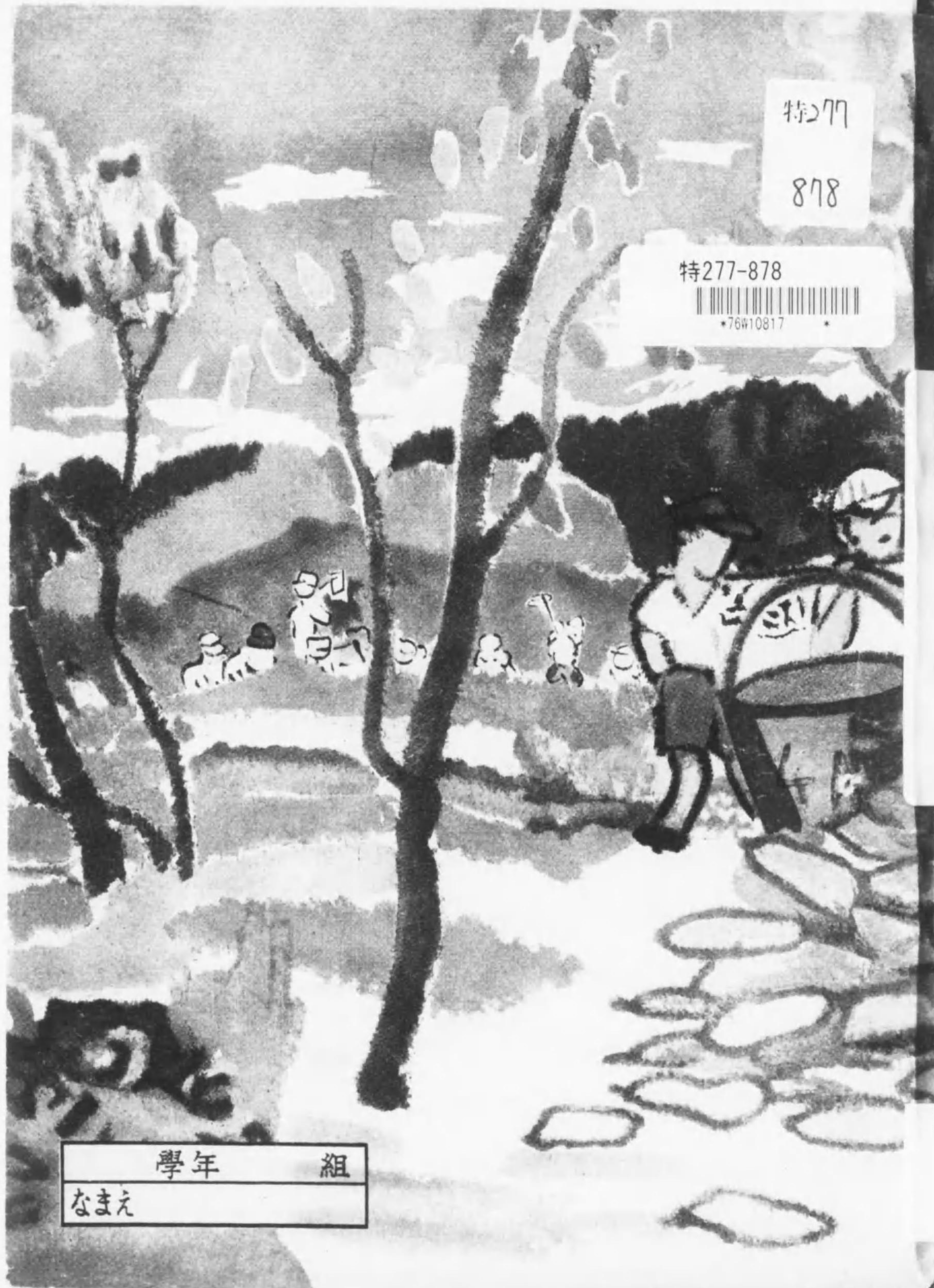
京都市左京区吉田泉殿町一

(電上・1734振替・京都1504)

印刷所 眞美印刷所

代表者 橋本岩太郎

京都市上京区上橋木町千本東入



特277

878

特277-878



76#10817

學年 組

なま元

終